

授業科目名	総合日本語4文法A
科目番号	3901072
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火1
担当教員	陳 一吟
授業概要	中級前期レベルに必要な文法項目を取り上げ、意味、用法、使い方について学ぶ。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初中級レベルの文法項目を確実にマスターし、日常生活において正確に運用できるようになる。
授業計画	『レベルアップ日本語文法 中級』の第1課から第12課(第3課除く)までを勉強する。 manaba, Zoomを使ってオンライン授業を行う。 第1回 オリエンテーション 自己紹介 指示詞 第2回 指示詞 第3回 助詞 第4回 の・こと・もの 第5回 原因・理由 第6回 目的・可能・願望 第7回 前半内容復習(1) 第8回 前半内容復習(2)・中間テスト 第9回 中間テストフィードバック・いく・くる 第10回 する・なる 第11回 テ形と否定形 第12回 名詞修飾 第13回 並列 第14回 テンス 第15回 後半内容復習(2)・期末テスト
成績評価方法	manaba練習問題 30% 期末試験25%、中間試験25%、小テスト20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	教科書の予習・復習、manaba
教材・参考文献・配付資料等	1. 許明子・宮崎恵子, 『レベルアップ日本語文法中級』くろしお出版(2013)L1-L12(L3以外)
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mail: chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	文法項目の予習以外にも、単語を調べ、文を読む練習をするなど、積極的に自習をしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合日本語4文法B
科目番号	3901082
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火2
担当教員	陳 一吟
授業概要	中級前期レベルに必要な文法項目を取り上げ、意味、用法、使い方について学ぶ。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初中級レベルの文法項目を確実にマスターし、日常生活において正確に運用できるようになる。
授業計画	『レベルアップ日本語文法 中級』の第1課から第11課(第3課除く)までを勉強する。 第1回 オリエンテーション 自己紹介 指示詞 第2回 指示詞 第3回 助詞 第4回 の・こと・もの 第5回 原因・理由 第6回 目的・可能・願望 第7回 前半内容復習(1) 第8回 前半内容復習(2)・中間テスト 第9回 中間テストフィードバック・いく・くる 第10回 する・なる 第11回 テ形と否定形 第12回 名詞修飾 第13回 並列 第14回 後半内容復習(1) 第15回 後半内容復習(2)・期末テスト
成績評価方法	期末試験30%、中間試験30%、小テスト40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	教科書の予習・復習をする。
教材・参考文献・配付資料等	1. 許明子・宮崎恵子、『レベルアップ日本語文法中級』くろしお出版、L1-L11(except L3)
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、月曜 14:00~15:00、火曜11:00~13:30、木曜12:00~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	文法項目の予習以外にも、単語を調べ、文を読む練習をするなど、積極的に自習をしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングア	なし

シスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語4話す聞くA
科目番号	3901092
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金1
担当教員	山本 千波
授業概要	身近なテーマや話題に関する簡単な発話を正確に聞き取れるようになる。簡単な発表とその聞き取りができるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力 批判的・創造的思考力 データ・情報リテラシー 協働性・主体性・自律性
授業の到達目標(学修成果)	・既習の文法項目を使った会話文の正確な聞き取りができるようになる。 ・発音やアクセントの聞きわけ・使い分けができるようになる。 ・日常の会話を適切に行い、自分の意見を述べることができるようになる。
授業計画	スケジュール及び教材の変更可能性有 第1回 オリエンテーション、発音練習、ディクテーション、シャドーイング 第2回 10分トーク テキスト1課 NHK NEWS WEB EASY 第3回 10分トーク、1課クイズ テキスト2課 NHK NEWS WEB EASY 第4回 10分トーク 2課クイズ テキスト3課 NHK NEWS WEB EASY 第5回 10分トーク 3課クイズ テキスト3課、4課 NHK NEWS WEB EASY 第6回 10分トーク 4課クイズ テキスト4課 NHK NEWS WEB EASY 第7回 学生発表、クラスディスカッション、フィードバック 第8回 10分トーク テキスト5課 NHK NEWS WEB EASY 第9回 10分トーク 5課クイズ テキスト5課、6課 NHK NEWS WEB EASY 第10回 10分トーク 6課クイズ テキスト6課 NHK NEWS WEB EASY 第11回 10分トーク テキスト7課

授業計画	NHK NEWS WEB EASY 第12回 10分トーク 7課クイズ テキスト7課、8課 NHK NEWS WEB EASY 第13回 10分トーク 8課クイズ テキスト8課、9課 第14回 10分トーク テキスト9課 第15回 学生発表、クラスディスカッション、フィードバック 初回授業時に詳細なスケジュールを配布
成績評価方法	クラスディスカッション・会話練習10%、発表50%、宿題20%、クイズ20% (70%以上の出席が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaによる復習
教材・参考文献・配付資料等	適宜ハンドアウトを配布 1. 梶本総子、宮谷敦美, 日本語生中継
オフィスアワー等(連絡先含む)	初日にクラスで伝達
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	毎回課題を行い準備してクラスに臨むこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語4話す聞くB
科目番号	3901102
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金6
担当教員	山本 千波
授業概要	身近なテーマや話題に関する簡単な発話を正確に聞き取れるようになる。簡単な発表とその聞き取りができるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力 批判的・創造的思考力 データ・情報リテラシー 協働性・主体性・自律性
授業の到達目標(学修成果)	・既習の文法項目を使った会話文の正確な聞き取りができるようになる。 ・発音やアクセントの聞きわけ・使い分けができるようになる。 ・日常の会話を適切に行い、自分の意見を述べることができるようになる。
授業計画	スケジュール及び教材の変更可能性有 第1回 オリエンテーション、発音練習、ディクテーション、シャドーイング 第2回 10分トーク テキスト1課 NHK NEWS WEB EASY 第3回 10分トーク、1課クイズ テキスト2課 NHK NEWS WEB EASY 第4回 10分トーク 2課クイズ テキスト3課 NHK NEWS WEB EASY 第5回 10分トーク 3課クイズ テキスト3課、4課 NHK NEWS WEB EASY 第6回 10分トーク 4課クイズ テキスト4課 NHK NEWS WEB EASY 第7回 学生発表、クラスディスカッション、フィードバック 第8回 10分トーク テキスト5課 NHK NEWS WEB EASY 第9回 10分トーク 5課クイズ テキスト5課、6課 NHK NEWS WEB EASY 第10回 10分トーク 6課クイズ テキスト6課 NHK NEWS WEB EASY

授業計画	第11回 10分トーク テキスト7課 NHK NEWS WEB EASY 第12回 10分トーク 7課クイズ テキスト7課、8課 NHK NEWS WEB EASY 第13回 10分トーク 8課クイズ テキスト8課、9課 第14回 10分トーク テキスト9課 第15回 学生発表、クラスディスカッション、フィードバック *初回授業時に詳細なスケジュールを配布
成績評価方法	クラスディスカッション・会話練習10%、発表50%、宿題20%、クイズ20% (70%以上の出席が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaによる復習
教材・参考文献・配付資料等	適宜ハンドアウトを配布 1. 梶本総子、宮谷敦美, 日本語生中継
オフィスアワー等(連絡先含む)	初日にクラスで伝達
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	毎回課題を行い準備してクラスに臨むこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語4読む書くA
科目番号	3901112
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC木1
担当教員	堀 恵子
授業概要	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	- よく知っている事柄について、平易な言葉で書かれたまとまりのある文章を読んだり、書いたりできるようになる。 - 自分の読み方,作文の書き方について考えることができる。
授業計画	授業のはじめに,その日のペア、グループを決めますから,8:40にzoomに入って,筑波大学の学習管理システムmanabaのresponで出席を出してください。授業に出られない人は,教材をよく読んで課題を出してください。zoomのURLはmanabaを見てください。 第1回 オリエンテーション・レベルチェック 第2回 「スピーチスタイル」1 読解と作文のストラテジー,書き言葉と話し言葉の違い,文体の違い 第3回 「スピーチスタイル」2 読解,内容理解 第4回 「スピーチスタイル」3 文法・表現,作文メモ 第5回 「スピーチスタイル」4 作文のピア評価 第6回 「文化と行事」1読解,内容理解 第7回 「文化と行事」2文法・表現,作文メモ 第8回 「文化と行事」3作文のピア評価 第9回 「インターネット」1読解,内容理解 第10回 「インターネット」2文法・表現,作文メモ 第11回 「インターネット」3作文のピア評価 第12回 「カップヌードル開発物語」1読解,内容理解 第13回 「カップヌードル開発物語」2文法・表現,作文メモ 第14回 「カップヌードル開発物語」3作文のピア評価 第15回 期末テスト,テストフィードバック
成績評価方法	課題作文60%,manaba課題提出40% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(30%)、演習(70%) 毎回授業前に準備の学修を必ず行い,授業後に課題を提出すること。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、木曜15:10~16:10 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	授業中はペアワークやグループワークに積極的に参加すること。出席,授業の連絡,課題提出などで学習管理システムmanabaを使用するので,使えるようにすること。

等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	読解，作文，段落，話し言葉と書き言葉，定義，順序，意見，敬語，文体

授業科目名	総合日本語4読む書くB
科目番号	3901122
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC木2
担当教員	堀 恵子
授業概要	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・よく知っている事柄について、平易な言葉で書かれたまとまりのある文章を読んだり、書いたりできるようになる。 ・自分の読み方、作文の書き方について考えることができる。
授業計画	第1回 オリエンテーション・レベルチェック,原稿用紙の使い方 第2回 「スピーチスタイル」1 読解と作文のストラテジー,書き言葉と話し言葉の違い,文体の違い 第3回 「スピーチスタイル」2 読解,内容理解 第4回 「スピーチスタイル」3 文法・表現,作文メモ 第5回 「スピーチスタイル」4 作文のピア評価 第6回 「文化と行事」1読解,内容理解 第7回 「文化と行事」2文法・表現,作文メモ 第8回 「文化と行事」3作文のピア評価 第9回 「インターネット」1読解,内容理解 第10回 「インターネット」2文法・表現,作文メモ 第11回 「インターネット」3作文のピア評価 第12回 「カップヌードル開発物語」1読解,内容理解 第13回 「カップヌードル開発物語」2文法・表現,作文メモ 第14回 「カップヌードル開発物語」3作文のピア評価 第15回 期末テスト,テストフィードバック
成績評価方法	課題作文50%,期末テスト30%,作文以外の宿題20% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 毎回授業前に準備の学修を必ず行い,授業後に課題を提出すること。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、木曜15:10~16:10 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業中はペアワークやグループワークに積極的に参加すること。出席,授業の連絡,課題提出などで学習管理システムmanabaを使用するので,使えるようにすること。

他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	読解，作文，段落，話し言葉と書き言葉，定義，順序，意見，敬語，文体

授業科目名	総合日本語5文法A
科目番号	3901132
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火2
担当教員	石田 麻実
授業概要	中級中期レベルに必要な文法項目を取り上げ、意味、用法、使い方について学ぶ。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級レベルまでの文法項目をマスターし、日本語での作文および読解が正確にできるようになる。
授業計画	第1回 オリエンテーション 第2回 第13課 授受表現 第3回 第13課クイズ、第14課 尊敬語・謙譲語 第4回 第14課クイズ、第15課 尊敬表現・謙譲表現・丁寧表現 第5回 第15課クイズ、第16課 否定表現 第6回 第16課クイズ、第17課 仮定表現 第7回 第17課クイズ、第18課 複合動詞 第8回 第18課クイズ、中間テスト、中間まとめ 第9回 第19課 自動詞と他動詞 第10回 第19課クイズ、第20課 結果・状態 第11回 第20課クイズ、第21課 受身 第12回 第21課クイズ、第22課 使役・使役受身 第13回 第22課クイズ、第23課 推量・伝聞 第14回 第23課クイズ、第24課 判断・義務 第15回 第24課クイズ、期末テスト、フィードバック
成績評価方法	Manaba練習問題 30%、小テスト 20%、中間テスト 25%、期末テスト 25% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 教科書のほか、Manabaにある教材を使い、予習、復習を必ず行うこと。
教材・参考文献・配付資料等	1. 許明子・宮崎恵子,『レベルアップ日本語文法中級』くろしお出版(2013)L13~L24
オフィスアワー等(連絡先含む)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	インターネットで受講できること。 予習してくること。課題を自主的に行うこと。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語5文法B
科目番号	3901142
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火2
担当教員	石田 麻実
授業概要	中級中期レベルに必要な文法項目を取り上げ、意味、用法、使い方について学ぶ。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級レベルまでの文法項目をマスターし、日本語での作文および読解が正確にできるようになる。
授業計画	第1回 オリエンテーション、第12課 時の表現 第2回 第12課クイズ、第13課 授受表現 第3回 第13課クイズ、第14課 尊敬語・謙譲語 第4回 第14課クイズ、第15課 尊敬表現・謙譲表現・丁寧表現 第5回 第15課クイズ、第16課 否定表現 第6回 第16課クイズ、第17課 仮定表現 第7回 第17課クイズ、第18課 複合動詞 第8回 第18課クイズ、中間テスト、中間まとめ 第9回 第19課 自動詞と他動詞 第10回 第19課クイズ、第20課 結果・状態 第11回 第20課クイズ、第21課 受身 第12回 第21課クイズ、第22課 使役・使役受 第13回 第22課クイズ、第23課 推量・伝聞 第14回 第23課クイズ、第24課 判断・義務 第15回 第24課クイズ、期末テスト、フィードバック
成績評価方法	クイズ 40%、中間テスト30%、期末テスト 30% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 教科書のほか、Manabaにある教材を使い、予習、復習を必ず行うこと。
教材・参考文献・配付資料等	1. 許明子・宮崎恵子、『レベルアップ日本語文法 中級』くろしお出版(2013)、L12~L24
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、火曜 12:00~13:30 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習してくること。課題を自主的に行うこと。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングア	

シスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語5話す聞くA
科目番号	3901152
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金2
担当教員	堀 恵子
授業概要	身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・初級・中級で学んだ語彙・文法項目を使って、日常生活や学習場面でよく使われる会話を正確に聞き取ることができるようになる。 ・中級レベルの語彙・文法項目を使ったニュースを聞き取ることができ、それについて話すことができるようになる。 ・日常生活で多用される表現を習得する。 ・自分の国や身近な話題についてくわしく説明したり、自分の意見を根拠と共に述べることができるようになる。
授業計画	授業のはじめに、その日のペア、グループを決めますから、授業時間にzoomに入って、筑波大学の学習管理システムmanabaのresponで出席を出してください。授業に出られない人は、教材をよく読んで課題を出してください。zoomのURLはmanabaを見てください。 第1回 ・コース説明 ・話し言葉と書き言葉文体 ・自己紹介 第2回 ニュースの構造,やさしいニュースを聞く,話し合い 第3回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第4回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第5回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第6回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第7回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第8回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第9回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第10回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第11回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第12回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第13回 ペア発表1 私たちが最も注目したニュース 第14回 ペア発表2 私たちが最も注目したニュース 第15回 ・期末テスト ・フィードバック
成績評価方法	manabaによる課題提出20%、私が選んだニュース30%、私達が最も注目したニュース30%、期末テスト20% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(30%)、演習(70%) 授業前にmanabaの聞き取り問題と、ニュースのまとめのアップロードをしてください。

教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、 金曜13:30~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業中はペアワークやグループワークに積極的に参加すること。出席,授業の連絡,課題提出などで学習管理システムmanabaを使用するので,使えるようにすること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	聴解, ニュース, 日常生活, 学習場面, 定義, 順序, 意見, 根拠

授業科目名	総合日本語5話す聞くB
科目番号	3901162
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金2
担当教員	堀 恵子
授業概要	身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・初級・中級で学んだ語彙・文法項目を使って、日常生活や学習場面でよく使われる会話を正確に聞き取ることができるようになる。 ・中級レベルの語彙・文法項目を使ったニュースを聞き取ることができ、それについて話すことができるようになる。 ・日常生活で多用される表現を習得する。 ・自分の国や身近な話題についてくわしく説明したり、自分の意見を根拠と共に述べることができるようになる。
授業計画	第1回 ・コース説明 ・レベルチェックテスト ・話し言葉と書き言葉文体 第2回 ニュースの構造,やさしいニュースを聞く,話し合い 第3回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第4回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第5回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第6回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第7回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第8回 ・中間テスト ・普通のニュースと対比して聞く 第9回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第10回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第11回 言葉の練習,私が選んだニュース,話し合い 第12回 言葉の練習,私が選んだニュース,ニュースの要約訂正 第13回 ペア発表1 私たちが最も注目したニュース 第14回 ペア発表2 私たちが最も注目したニュース 第15回 ・期末テスト ・フィードバック
成績評価方法	manabaによる課題提出20%、私が選んだニュース30%、私達が最も注目したニュース20%、中間テストと期末テスト30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 授業前にmanabaの聞き取り問題と、ニュースのまとめのアップロードをしてください。
教材・参考文献・配付	プリント教材

資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、 金曜13:30~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業中はペアワークやグループワークに積極的に参加すること。出席,授業の連絡,課題提出などで学習管理システムmanabaを使用するので,使えるようにすること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	聴解, ニュース, 日常生活, 学習場面, 定義, 順序, 意見, 根拠

授業科目名	総合日本語5読む書くA
科目番号	3901172
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC木2
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	身近な話からやや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・文章の内容を正しく理解する。 ・読んだものについて、理解、考えを深める。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。 ・語彙・表現・文法・文型を学び、使えるようになる。
授業計画	内容理解質問に的確に口頭、および文章で答えられるように練習をする。語彙・表現・文法・文型を豊かにしていく。読んだものに関して意見、感想を他の学習者と交換する。引用をしながら、感想文が書けるように練習する。読み物ごとにレポートを提出する。 またこのコースの最終日には成果物として作文集を配布する。 第1回 授業案内オリエンテーション レベルチェック作文 初回読み物 第2回 読解1「言葉の役割」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 第3回 作文1 言葉の役割をテーマとした作文課題の実施 口語・文語の別を確認 第4回 読解2「イルカと超音波」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文1のフィードバック及び読み合い 第5回 作文2 イルカと超音波に準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 第6回 読解3「睡眠時間 長眠と短眠」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文2のフィードバック及び読み合い 第7回 読解作文+フィードバック ある程度まとまった日本語の文章を読み、それについて意見文を書く。 第8回 作文3 睡眠時間 長眠と短眠に準ずるテーマを選出し作文作成

授業計画	口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第9回 読解4「地図の分類」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文3のフィードバック及び読み合い 第10回 作文4地図の分類に準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第11回 読解5「手で数を表す」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文4のフィードバック及び読み合い 第12回 作文5手で数を表すに準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第13回 読解6「茶はどのように伝わったか」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文5のフィードバック及び読み合い 第14回 作文6茶はどのように伝わったかに準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第15回 期末テスト 第16回 作文集の配布 作文集の読み合い まとめ
成績評価方法	作文提出40%、期末テスト60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回の予習と復習、宿題の提出、読み物の背景知識に関する情報収集
教材・参考文献・配付資料等	授業開始時に指示する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業ではペアワークなどの活動を取り入れるので積極的に参加し、発言してほしい。課題である作文は期日内に必ず提出すること 受講者の状況により授業内容を変更することがある。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし

キーワード	読解・作文・口語・文語・読み手・レポート
-------	----------------------

授業科目名	総合日本語5読む書くB
科目番号	3901182
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC木2
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	身近な話からやや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・文章の内容を正しく理解する。 ・読んだものについて、理解、考えを深める。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。 ・語彙・表現・文法・文型を学び、使えるようになる。
授業計画	内容理解質問に的確に口頭、および文章で答えられるように練習をする。語彙・表現・文法・文型を豊かにしていく。読んだものに関して意見、感想を他の学習者と交換する。引用をしながら、感想文が書けるように練習する。読み物ごとにレポートを提出する。 またこのコースの最終日には成果物として作文集を配布する。 第1回 授業案内オリエンテーション レベルチェック作文 初回読み物 第2回 読解1「言葉の役割」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 第3回 作文1 言葉の役割をテーマとした作文課題の実施 口語・文語の別を確認 第4回 読解2「イルカと超音波」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文1のフィードバック及び読み合い 第5回 作文2 イルカと超音波に準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 第6回 読解3「睡眠時間 長眠と短眠」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文2のフィードバック及び読み合い 第7回 読解作文+フィードバック ある程度まとまった日本語の文章を読み、それについて意見文を書く。

授業計画	第8回 作文3 睡眠時間 長眠と短眠に準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第9回 読解4「地図の分類」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文3のフィードバック及び読み合い 第10回 作文4地図の分類に準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第11回 読解5「手で数を表す」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文4のフィードバック及び読み合い 第12回 作文5手で数を表すに準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第13回 読解6「茶はどのように伝わったか」 今週の読み物(時事ニュースを読む) 作文5のフィードバック及び読み合い 第14回 作文6茶はどのように伝わったかに準ずるテーマを選出し作文作成 口語・文語の別を確認 接続表現を使用する 第15回 期末テスト 第16回 作文集の配布 作文集の読み合い まとめ
成績評価方法	作文提出40%、期末テスト60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回の予習と復習、宿題の提出、読み物の背景知識に関する情報収集
教材・参考文献・配付資料等	授業開始時に指示する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業ではペアワークなどの活動を取り入れるので積極的に参加し発言してほしい。課題を提出すること。 受講者の状況により授業内容を変更することがある。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー	なし

(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	読解, 作文, 口語, 文語, 読み手, レポート

授業科目名	総合日本語1A
科目番号	3901192
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火4,水4,木4,金4
担当教員	小野 正樹, 文 昶允
授業概要	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文レベルの産出、読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章を読み、書くトレーニングを行う。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」
授業の到達目標(学修成果)	必要に応じて助けをもらいながら、日本語・日本文化の理解を深めながら、自己紹介など初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができるようになる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書けて、読めるようになる。 Students will become able to participate in simple daily communicative activities. Regarding speaking and listening skills, students will be able to understand simple sentences and easy complex sentences, and produce simple sentences. Regarding reading and writing skills, students will be able to read and write simple compositions about familiar themes in hiragana, katakana, and kanji studied in class.
授業計画	第1回 Orientation/Japanese Level Check 第2回 Hiragana 1 第3回 Hiragana 2 第4回 Hiragana Test(1)Katakana1 第5回 Katakana2 第6回 Katakana3 第7回 SFJ L1-1 MC、SD1-4 第8回 Hiragana Test(2)SFJ L1-2 SD5-9 第9回 SFJL1-3 MC、CD、,Role Play 第10回 SFJL2-1 MC check,SD1-2 第11回 Katakana Test(1) SFJL2-2 SD3-6 第12回 SFJL2-3 SD7-10 第13回 SFJL2-4 MC,CD,Role Play 第14回 SFJL3-1 Katakana Test(2) MC check,SD1-3 第15回 SFJL3-2 SD4-7 第16回 SFJL3-3 SD8-11 第17回 SFJL3-4 MC,CD 第18回 SFJL3-5 CD,Role Play 第19回 NEJUnit1-1 Introducing Myself(じこしょうかい) 第20回 NEJUnit1-2 第21回 SFJL4-1 MC check,SD1,2

授業計画	第22回 SFJL4-2 SD3-5 第23回 SFJ L4-3 SD6-7 第24回 SFJL4-3 MC,CD 第25回 SFJL4-5 CD,Role Play 第26回 NEJUnit3-1My Favorite Things(好きなもの、好きなこと) 第27回 NEJUnit3-2 第28回 SFJL5-1 MC check,SD1-2 第29回 SFJL5-2 SD3-4 第30回 SFJL5-3 SD5-4 第31回 SFJL5-3 SD5-8 第32回 SFJTest L1-L4 feed back Grammar,Listening 第33回 SFJTest L1-L4 feed back Composition 第34回 SFJSFJTest L1-L4 feed back Skit 第35回 SFJ L5-4Test feed back(Grammar, Listening) MC,CD 第36回 L5-5Test feed back(Composition) NEJUnit 4-1 My Everyday Life(わたしの一日) 第37回 L5-5Test feed back(Skit) NEJUnit 4-2 第38回 SFJL6-1 MC check,SD1,2 第39回 SFJL6-2 SD3-6 第40回 SFJL6-3 SD7-10 第41回 SFJL6-4 MC,CD 第42回 SFJL6-5 CD,Role Play 第43回 NEJUnit 5-1 Friday Night(きんようびのよる) 第44回 NEJUnit 5-2 第45回 SFJL7-1 MC check,SD1,2 第46回 SFJL7-2 SD3-5 第47回 SFJL7-3 SD6-10 第48回 SFJL7-4 MC,CD 第49回 SFJL7-5 CD,Role Play 第50回 NEJUnit 6-1 Goingouts(がいしゅつ) 第51回 NEJUnit 6-2 第52回 SFJL8-1 SD1-4 第53回 SFJL8-2 SD5-8 第54回 SFJL8-3 SD9-SD12 第55回 SFJL8-4 MC,CD 第56回 SFJL8-5 CD,Role Play 第57回 SFJSFJTest L5-L8 feedback Grammar,Listening 第58回 SFJSFJTest L5-L8 feedback Composition 第59回 SFJSFJTest L5-L8 feedback Skit 第60回 SFJTest L5-L8 Feedback Conversation
成績評価方法	中間テスト40%期末テスト40%日常活動20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1各ユニット開始前『Situational Functional Japanese Notes)』を読んでしっかり予習しておくこと。 2『NEJ』のマスターテキストを予習すること。 3各種宿題に取り組むこと。
教材・参考文献・配付	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vol. 1』

資料等	2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
オフィスアワー等(連絡先含む)	If you need help or have any questions about this course, please contact the coordinator during the office hour (Tuesday 15:15-16:30). You must an appointment ahead of the time. 小野 正樹 火:15:15-16:30 人文社会学系棟 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	発音, 文字, 文法, 会話

授業科目名	総合日本語1B
科目番号	3901202
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火4,水4,木4,金4
担当教員	小野 正樹, 文 昶允
授業概要	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文レベルの産出、読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章を読み、書くトレーニングを行う。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	必要に応じて助けをもらいながら、日本語・日本文化の理解を深めながら、自己紹介など初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができるようになる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書けて、読めるようになる。
授業計画	第1回 Orientation/Japanese Level Check 第2回 Hiragana 1 第3回 Hiragana 2 第4回 Hiragana 3 第5回 Hiragana Test(1)Katakana1 第6回 Katakana2 第7回 Katakana3 第8回 SFJL1-1 MC、SD1-4 第9回 Hiragana Test(2)SFJL1-2 SD5-9 第10回 SFJL1-3 MC、CD,,Role Play 第11回 SFJL2-1 MC check,SD1-2 第12回 Katakana Test(1) SFJL2-2 SD3-6 第13回 SFJL2-3 SD7-10 第14回 SFJL2-4 MC,CD,Role Play 第15回 Katakana Test(2) SFJL3-1MC check,SD1-3 第16回 SFJL3-2 SD4-7 第17回 SFJL3-3 SD8-11 第18回 SFJL3-4 MC,CD 第19回 SFJL3-5 CD,Role Play 第20回 NEJUnit1-1 Introducing Myself(じこしょうかい) 第21回 NEJUnit1-2 第22回 SFJL4-1 MC check,SD1,2,3 第23回 SFJL4-2 SD4-5 第24回 SFJL4-3 SD6-7 第25回 SFJL4-4 MC,CD

授業計画	第26回 SFJL4-5 CD,Role Play 第27回 NEJUnit3-1 My Favorite Things(好きなもの、好きなこと) 第28回 NEJUnit3-2 第29回 SFJL5-1 MC check,SD1-2 第30回 SFJL5-2 SD3-4 第31回 SFJTest L1-L4 feed back Grammar,Listening 第32回 SFJTest L1-L4 feed back Composition 第33回 SFJTest L1-L4 feed back Skit 第34回 SFJL5-3 SD5-8 第35回 Test feed back(Grammar, Listening) L5-4MC,CD 第36回 Test feed back(Composition) NEJUnit 4-1 My Everyday Life(わたしの一日) 第37回 Unit 4-2 第38回 SFJL6-1 MC check,SD1,2 第39回 SFJL6-2 SD3-6 第40回 SFJL6-3 SD7-10 第41回 SFJL6-4 MC,CD 第42回 SFJL6-5 CD,Role Play 第43回 NEJUnit 5-1 Friday Night(きんようびのよる) 第44回 NEJUnit 5-2 第45回 SFJL7-1 MC check,SD1,2 第46回 SFJL7-2 SD3-5 第47回 SFJL7-3 SD6-10 第48回 SFJL7-4 MC,CD 第49回 L7-5 CD,Role Play 第50回 NEJUnit 6-1 Goingouts(がいしゅつ) 第51回 NEJUnit 6-2 第52回 SFJL8-1 SD1-4 第53回 SFJL8-2 SD5-8 第54回 SFJL8-3 SD9-SD12 第55回 SFJL8-4 MC,CD 第56回 SFJL8-5 CD,Role Play 第57回 SFJTest L5-L8 feedback Grammar,Listening 第58回 SFJTest L5-L8 feedback Composition 第59回 SFJTest L5-L8 feedback Skit 第60回 SFJTest L5-L8 Feedback Conversation
成績評価方法	中間テスト 40% 期末テスト 40% 日常点20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1 『Situational Functional Japanese Notes』トをしっかり予習しておくこと。 2 『NEJ』のマスターテキストを予習すること。 3 各種宿題に取り組むこと。
教材・参考文献・配付資料等	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vol. 1』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD,

教材・参考文献・配付資料等	Bonjinsha)
オフィスアワー等(連絡先含む)	If you need help or have any questions about this course, please contact the coordinator during the office hour (Tuesday 15:15-16:30). You must an appointment ahead of the time. 小野 正樹 火:15:15-16:30 人文社会学系棟 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	文字，発音，文法，会話，作文

授業科目名	総合日本語2A
科目番号	3901212
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火2,水2,木2,金2
担当教員	文 昶允
授業概要	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書けて、読める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書け、読める。
授業計画	第1週:オリエンテーション、動詞・形容詞の確認、『Situational Functional Japanese (学内版)』9課、『NEJ vol. 1』9課 第2週～第7週:『Situational Functional Japanese (学内版)』10課～12課、『NEJ vol. 1』7課～12課、中間テスト 第8週～第15週:『Situational Functional Japanese (学内版)』13課～16課、『NEJ vol. 2』13課～16課、期末テスト 第1回 ・オリエンテーション ・日本語レベルチェック ・動詞の基本形と活用形確認1 第2回 ・動詞の基本形と活用形確認2 ・形容詞の基本形と活用形の確認 第3回 L9-1 ・SFJ:SD1-4 ・わくわく:19 ・課題:L9VC 第4回 L9-2 ・SFJ:SD5-8 ・わくわく:37 第5回 L9-3 ・SFJ:CD1-3 ・課題:L9GC 第6回 作文 Unit9-1(わたしのしたいこと) 第7回 作文 Unit9-2(わたしのしたいこと) 第8回 L10-1 ・SFJ:MC check, SD1-2

授業計画	・わくわく:38 ・課題:NEJ Unit9 第9回 L10-2 ・SFJ:SD3-5 ・わくわく:41 ・課題:L10VC 第10回 L10-3 ・SFJ:SD6-8 ・わくわく:39 第11回 L10-4 ・SFJ:SD9-10 ・わくわく:40 ・課題:L10GC 第12回 L10-5 ・SFJ:CD 第13回 L10-6 ・SFJ:CD, Role Play 第14回 作文 Unit 10-1(きまり) 第15回 作文 Unit 10-2(きまり) 第16回 L11-1 ・SFJ:MC check, SD1-2 ・わくわく:31 ・課題:NEJ Unit10 第17回 L11-2 ・SFJ:SD3-5 ・わくわく:42 ・課題:L11VC 第18回 L11-3 ・SFJ:SD6-8 ・わくわく:43 第19回 L11-4 ・SFJ:CD 第20回 L11-5 ・SFJ:CD, Role Play 第21回 作文 Unit 12-1(気をつけること) 第22回 作文 Unit 12-2(気をつけること) 第23回 L12-1 ・SFJ:MC check, SD1-3 ・わくわく:44 ・課題:NEJ Unit12 第24回 L12-2 ・SFJ:SD4-7
------	--

授業計画	・ わくわく :46 ・ 課題:L12VC - 第25回 L12-3 ・ SFJ:SD8, CD ・ わくわく :45 - 第26回 L12-4 ・ SFJ:CD, Role Play ・ 課題:L12GC - 第27回 SFJ Test L9-L12 ・ Grammar, Listening ・ 中間まとめ1 - 第28回 SFJ Test L9-L12 ・ Skit, Composition ・ 中間まとめ2 - 第29回 SFJ Test L9-L12 ・ Presentation 1 ・ 中間まとめ3 - 第30回 L13-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 - 第31回 L13-2 ・ Test feedback (Grammar, Listening) ・ SFJ:SD3-6 ・ わくわく :47 ・ 課題:L13VC - 第32回 L13-3 ・ Test feedback (Skit, Compostion) ・ SFJ:SD7, CD - 第33回 L13-4 ・ Test feedback (Presentaion) ・ SFJ:CD, Role Play ・ 課題:L13GC - 第34回 作文 Unit 13-1(毎日の生活) - 第35回 作文 Unit 13-2(毎日の生活) - 第36回 L14-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ 課題:NEJ Unit13 - 第37回 L14-2 ・ SFJ:SD3-6 ・ わくわく :52 ・ 課題:L14VC - 第38回 L14-3 ・ SFJ:SD7-9 ・ わくわく :51 - 第39回 L14-4
------	--

授業計画	・ SFJ:CD ・ 課題:L14GC 第40回 L14-5 ・ SFJ:CD, Role Play 第41回 作文 Unit 14-1(わたしの楽しみ) 第42回 作文 Unit 14-2(わたしの楽しみ) 第43回 L15-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ わくわく:55, 56 ・ 課題:NEJ Unit14 第44回 L15-2 ・ SFJ:SD3-4 ・ わくわく:57 ・ 課題:L15VC 第45回 L15-3 ・ SFJ:SD5-7 ・ わくわく:58 第46回 L15-4 ・ SFJ:CD ・ 課題:L15GC 第47回 L15-5 ・ SFJ:CD, Role Play 第48回 作文 Unit 16-1(できること・できないこと) 第49回 作文 Unit 16-2(できること・できないこと) 第50回 L16-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ わくわく:59, 60 ・ 課題:NEJ Unit16 第51回 L16-2 ・ SFJ:SD3-6 ・ わくわく:49 ・ 課題:L16VC 第52回 L16-3 ・ SFJ:SD7-9 ・ わくわく:62 第53回 L16-4 ・ SFJ:CD ・ 課題:L16GC 第54回 L16-5 ・ SFJ:Role Play 第55回 作文 Unit 18-1(親切・手助け)
------	--

授業計画	第56回 作文 Unit 18-2(親切・手助け) 第57回 SFJ Test L13-L16 ・ Grammar, Listening ・ 最終まとめ1 第58回 SFJ Test L13-L16 ・ Skit, Composition ・ 最終まとめ2 第59回 SFJ Test L13-L16 ・ Presentation 2 ・ 最終まとめ3 第60回 Test feedback ・ Grammar, Listening, Skit, Composition, Presentation ・ 総まとめ
成績評価方法	中間テスト40% 期末テスト 40% 授業参加度20% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1 『Situational Functional Japanese Notes』を予習しておく。 2 マスターテキストに倣った作文を書く。 3 各種宿題をする。
教材・参考文献・配付資料等	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vols. 1&2』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、水曜 13:45~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでmoon.changyun.gf_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語2B
科目番号	3901222
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火2,水2,木2,金2
担当教員	文 昶允
授業概要	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書けて、読める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面での コミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単 な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書け、読める。
授業計画	第1週:オリエンテーション、動詞・形容詞の確認、『Situational Functional Japanese (学内版)』9課、『NEJ vol. 1』9課 第2週～第7週:『Situational Functional Japanese (学内版)』10課～12課、『NEJ vol. 1』7課～12課、中間テスト 第8週～第15週:『Situational Functional Japanese (学内版)』13課～16課、『NEJ vol. 2』13課～16課、期末テスト 第1回 ・オリエンテーション ・日本語レベルチェック ・動詞の基本形と活用形確認1 第2回 ・動詞の基本形と活用形確認2 ・形容詞の基本形と活用形の確認 第3回 L9-1 ・SFJ:SD1-4 ・わくわく:19 ・課題:L9VC 第4回 L9-2 ・SFJ:SD5-8 ・わくわく:37 第5回 L9-3 ・SFJ:CD1-3 ・課題:L9GC 第6回 作文 Unit9-1(わたしのしたいこと) 第7回 作文 Unit9-2(わたしのしたいこと)

授業計画	第8回 L10-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ わくわく:38 ・ 課題:NEJ Unit9 第9回 L10-2 ・ SFJ:SD3-5 ・ わくわく:41 ・ 課題:L10VC 第10回 L10-3 ・ SFJ:SD6-8 ・ わくわく:39 第11回 L10-4 ・ SFJ:SD9-10 ・ わくわく:40 ・ 課題:L10GC 第12回 L10-5 ・ SFJ:CD 第13回 L10-6 ・ SFJ:CD, Role Play 第14回 作文 Unit 10-1(きまり) 第15回 作文 Unit 10-2(きまり) 第16回 L11-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ わくわく:31 ・ 課題:NEJ Unit10 第17回 L11-2 ・ SFJ:SD3-5 ・ わくわく:42 ・ 課題:L11VC 第18回 L11-3 ・ SFJ:SD6-8 ・ わくわく:43 第19回 L11-4 ・ SFJ:CD 第20回 L11-5 ・ SFJ:CD, Role Play 第21回 作文 Unit 12-1(気をつけること) 第22回 作文 Unit 12-2(気をつけること) 第23回 L12-1 ・ SFJ:MC check, SD1-3 ・ わくわく:44 ・ 課題:NEJ Unit12
------	--

授業計画	第24回 L12-2 ・ SFJ:SD4-7 ・ わくわく:46 ・ 課題:L12VC 第25回 L12-3 ・ SFJ:SD8, CD ・ わくわく:45 第26回 L12-4 ・ SFJ:CD, Role Play ・ 課題:L12GC 第27回 SFJ Test L9-L12 ・ Grammar, Listening ・ 中間まとめ1 第28回 SFJ Test L9-L12 ・ Skit, Composition ・ 中間まとめ2 第29回 SFJ Test L9-L12 ・ Presentation 1 ・ 中間まとめ3 第30回 L13-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 第31回 L13-2 ・ Test feedback (Grammar, Listening) ・ SFJ:SD3-6 ・ わくわく:47 ・ 課題:L13VC 第32回 L13-3 ・ Test feedback (Skit, Composition) ・ SFJ:SD7, CD 第33回 L13-4 ・ Test feedback (Presentation) ・ SFJ:CD, Role Play ・ 課題:L13GC 第34回 作文 Unit 13-1(毎日の生活) 第35回 作文 Unit 13-2(毎日の生活) 第36回 L14-1 ・ SFJ:MC check, SD1-2 ・ 課題:NEJ Unit13 第37回 L14-2 ・ SFJ:SD3-6 ・ わくわく:52 ・ 課題:L14VC 第38回 L14-3 ・ SFJ:SD7-9
------	---

授業計画	・わくわく:51 - 第39回 L14-4 ・SFJ:CD ・課題:L14GC - 第40回 L14-5 ・SFJ:CD, Role Play - 第41回 作文 - Unit 14-1(わたしの楽しみ) - 第42回 作文 - Unit 14-2(わたしの楽しみ) - 第43回 L15-1 ・SFJ:MC check, SD1-2 ・わくわく:55, 56 ・課題:NEJ Unit14 - 第44回 L15-2 ・SFJ:SD3-4 ・わくわく:57 ・課題:L15VC - 第45回 L15-3 ・SFJ:SD5-7 ・わくわく:58 - 第46回 L15-4 ・SFJ:CD ・課題:L15GC - 第47回 L15-5 ・SFJ:CD, Role Play - 第48回 作文 - Unit 16-1(できること・できないこと) - 第49回 作文 - Unit 16-2(できること・できないこと) - 第50回 L16-1 ・SFJ:MC check, SD1-2 ・わくわく:59, 60 ・課題:NEJ Unit16 - 第51回 L16-2 ・SFJ:SD3-6 ・わくわく:49 ・課題:L16VC - 第52回 L16-3 ・SFJ:SD7-9 ・わくわく:62 - 第53回 L16-4 ・SFJ:CD ・課題:L16GC - 第54回 L16-5 ・SFJ:Role Play
------	--

授業計画	第55回 作文 Unit 18-1(親切・手助け) 第56回 作文 Unit 18-2(親切・手助け) 第57回 SFJ Test L13-L16 ・ Grammar, Listening ・ 最終まとめ1 第58回 SFJ Test L13-L16 ・ Skit, Composition ・ 最終まとめ2 第59回 SFJ Test L13-L16 ・ Presentation 2 ・ 最終まとめ3 第60回 Test feedback ・ Grammar, Listening, Skit, Composition, Presentation ・ 総まとめ
成績評価方法	中間テスト40% 期末テスト 40% 授業参加度20% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1『Situational Functional Japanese Notes』を予習しておく。 2マスターテキストに倣った作文を書く。 3各種宿題をする。
教材・参考文献・配付資料等	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vols. 1&2』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、火曜 15:15~18:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでmoon.changyun.gf_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語3A
科目番号	3901232
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火3,水3,木3,金3
担当教員	ブッシュネル ケード
授業概要	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コンピテンス:コミュニケーション力、国際性 本授業では、インプット・アクティビティに重きを置きながら、簡単なストーリーや受講生の日常生活に関連する事柄を取り上げながら、聞くことと話すこと、読むこと、書くことを総合的に勉強します。
授業の到達目標(学修成果)	日本語・日本文化の理解を深め、必要に応じて助けてもらいながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。中級(CEFR B1)レベルの日本語が使えるようになり始める。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。
授業計画	Classes will be held online in order to prevent the spread of covid-19 The schedule shown below is tentative *Please see the separate schedule posted on the Manaba page for this class for more details* 第1回 2020.4.28 オリエンテーションの資料(しりょう)とスケジュールを読(よ)む オリエンテーション、紹介(しょうかい)、ウォーミングアップ会話(かいわ) 第2回 2020.4.29 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第3回 2020.4.30 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第4回 2020.5.01 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第5回 2020.5.07 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第6回 2020.5.08 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第7回 2020.5.12 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく

授業計画	自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第8回 2020.5.13 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第9回 2020.5.14 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第10回 2020.5.15 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第11回 2020.5.16 土 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第12回 2020.5.19 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第13回 2020.5.20 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第14回 2020.5.21 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第15回 2020.5.22 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第16回 2020.5.23 土 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第17回 2020.5.26 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第18回 2020.5.27 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第19回 2020.5.28 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第20回 2020.5.29 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第21回 2020.6.02 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく
------	--

授業計画	自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第22回 2020.6.03 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第23回 2020.6.04 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第24回 2020.6.05 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第25回 2020.6.06 土 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第26回 2020.6.09 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第27回 2020.6.10 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第28回 2020.6.11 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第29回 2020.6.12 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第30回 2020.6.13 土 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第31回 2020.6.16 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第32回 2020.6.17 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第33回 2020.6.18 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第34回 2020.6.19 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第35回 2020.6.20 土 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する
------	---

授業計画	フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第36回 2020.6.23 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第37回 2020.6.24 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第38回 2020.6.25 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第39回 2020.6.26 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第40回 2020.6.27 土 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第41回 2020.6.30 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第42回 2020.7.01 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第43回 2020.7.02 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第44回 2020.7.03 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第45回 2020.7.07 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第46回 2020.7.08 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第47回 2020.7.09 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第48回 2020.7.10 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第49回 2020.7.14 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する
------	--

授業計画	ん)する 第50回 2020.7.15 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第51回 2020.7.16 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第52回 2020.7.17 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第53回 2020.7.21 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第54回 2020.7.22 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第55回 2020.7.23 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第56回 2020.7.24 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う 第57回 2020.7.28 音声(おんせい)ファイルでストーリーを何度も聞(き)いておく 自分(じぶん)の言葉(ことば)でストーリーを話(はな)してからスクリプトを確認(かくにん)する 第58回 2020.7.29 資料を読んで考(かんが)え、使(つか)えそうな単語(たんご)を調(しら)べる フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第59回 2020.7.30 課題(かだい)を読(よ)んで、作文(さくぶん)して、マナバに提出(ていしゅつ)する フィードバック、ピア・レスポンス→ 直(なお)したものをマナバに提出(ていしゅつ) 第60回 2020.7.31 課題(かだい)の読み物を読む 読み物についてペアで話(はな)して、全体(ぜんたい)で話(はな)し合(あ)う
成績評価方法	参加度 40%、準備度 60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	必要な資料はPDF等で配る
オフィスアワー等(連絡先含む)	アポイントメントによる
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。

等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	4技能，日本の文化，ストーリーによる言語学習，インプット中心，TPRS

授業科目名	総合日本語3B
科目番号	3901242
単位数	4.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火1,水1,木1,金1
担当教員	ブッシュネル ケード
授業概要	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コンピテンス:コミュニケーション力、国際性 本授業では、インプット・アクティビティに重きを置きながら、簡単なストーリーや受講生の日常生活に関連する事柄を取り上げながら、聞くことと話すこと、読むこと、書くことを総合的に勉強します。
授業の到達目標(学修成果)	日本語・日本文化の理解を深め、必要に応じて助けてもらいながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。中級(CEFR B1)レベルの日本語が使えるようになり始める。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。
授業計画	変更される場合があります 第1回 水曜日オリエンテーション、紹介(しょうかい)、ウォーミングアップ会話(かいわ) 第2回 木曜日オリエンテーション、自己紹介(じこしょうかい)の作文(さくぶん)を書く 第3回 火曜と金曜のオリエンテーション、作文集(さくぶんしゅう)を読む(よ)む、フリーリーディング 第4回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第5回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第6回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第7回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第8回 動画(どうが)プロジェクト1:チーム分(わ)け、アイデアを考(かんが)える、配役(はいやく) 第9回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第10回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第11回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第12回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第13回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第14回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する

授業計画	第15回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第16回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第17回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第18回 動画(どうが)プロジェクト2:場面(ばめん)、撮影現場(さつえいげんば)を決(き)める、セリフを書く 第19回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第20回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第21回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第22回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第23回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第24回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第25回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第26回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第27回 動画(どうが)プロジェクト3:セリフを書く、修正(しゅうせい)する 第28回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第29回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第30回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第31回 中間(ちゅうかん)プレゼン:動画プロジェクトのアイデアを発表(はっぴょう)する、質疑応答(しつぎおうとう) 第32回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第33回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第34回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第35回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第36回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第37回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第38回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第39回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第40回 動画(どうが)プロジェクト4:撮影(さつえい) 第41回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第42回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第43回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第44回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第45回 動画(どうが)プロジェクト5:撮影(さつえい)、編集(へんしゅう)
------	--

授業計画	第46回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第47回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第48回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第49回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第50回 動画(どうが)プロジェクト6:編集(へんしゅう)、必要(ひつよう)に応(おう)じて撮影(さつえい) 第51回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第52回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第53回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第54回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第55回 ストーリーを聞いて理解(りかい)する、そしてそれをリピートしてからスクリプトを確認(かくにん)する 第56回 フリートーク、スキットを作(つく)ってみんなの前で発表(はっぴょう)する 第57回 フリーライティング、修正(しゅうせい)・書き直(なお)し、清書(せいしょ)する 第58回 みんなで作文集(さくぶんしゅう)を読む、フリーリーディング、読んだことをペアで話す 第59回 上映(じょうえい):プロジェクトの成果(せいこ)を鑑賞(かんしょう)して、ペア評価(ひょうか)をする 第60回 フィードバックを行(おこな)って、一学期(いちがっき)をまとめる
成績評価方法	参加 20%、中間プレゼン 30%、期末プレゼン 50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	必要な資料はPDF等で配る
オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	予習・復習を必ずすること。宿題・課題を絶対に締め切りまでに完成させ提出すること。積極的にコースに参加し、他の受講者・教員と協同的に日本語を学習すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	4技能, 日本の文化, ストーリーによる言語学習, インプット中心, TPRS

授業科目名	総合日本語4演習A
科目番号	3901252
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC水1
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
授業計画	・教室外で出会った言葉について紹介する。 ・興味があるテーマについて日本語でインタビューし、結果を分析してクラスで発表する。 ・自国と日本について比較して発表する。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェックをする、アイスブレーキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読み物、動画など) 第8回 パフォーマンス練習 第9回 パフォーマンス練習 第10回 パフォーマンス、フィードバック 第11回 パフォーマンス、フィードバック 第12回 グループワーク、発表の準備 第13回 グループワーク、発表の準備 第14回 グループワーク、発表 第15回 グループワーク、発表、フィードバック、コース振り返り
成績評価方法	プレゼンテーション(3回):50% 課題・提出物 :20%、クラス参加度:30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	必要な情報収集のための準備
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	1)課題は必ず期限内に提出すること 2)他の学生との協働作業に積極的に取り組むこと 3)発表準備の際、十分な口頭練習を行うこと

他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	プレゼンテーション，協働，異文化理解

授業科目名	総合日本語4演習B
科目番号	3901262
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC水2
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
授業計画	・教室外で出会った言葉について紹介する。 ・興味があるテーマについて日本語でインタビューし、結果を分析してクラスで発表する。 ・自国と日本について比較して発表する。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェックをする、アイスブレーキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読み物、動画) 第8回 パフォーマンス練習 第9回 パフォーマンス練習 第10回 パフォーマンス、フィードバック 第11回 パフォーマンス、フィードバック 第12回 グループワーク、発表の準備 第13回 グループワーク、発表の準備 第14回 グループワーク、発表 第15回 グループワーク、発表、フィードバック、コース振り返り
成績評価方法	プレゼンテーション(3回:50% 課題・提出物:20%、クラス参加度:30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	必要な情報収集のための準備
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむ)	1)課題は必ず期限内に提出すること

ことや受講上の注意点等)	2)他の学生との協働作業に積極的に取り組むこと 3)発表準備の際、十分な口頭練習を行うこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	プレゼンテーション，協働，異文化理解

授業科目名	総合日本語5演習A
科目番号	3901272
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC水2
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。 日本文化に関する理解を深め、与えられたテーマについて調査したことをもとに、日本語で発表できるようにする。
授業計画	・自国の文化について紹介する。 ・自国と日本文化を客観的に比較・対照する。 ・「伝える」ための工夫をする。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェック、アイスブレーキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読解、動画など)、グループワーク導入 第8回 パフォーマンス準備 第9回 パフォーマンス準備 第10回 パフォーマンス発表、フィードバック 第11回 パフォーマンス発表、フィードバック 第12回 グループワーク発表準備 第13回 グループワーク発表準備 第14回 グループワーク発表、Q&A 第15回 グループワーク発表、Q&A、コース振り返り
成績評価方法	発表(3回) :50% 参加度:30%、課題・提出物:20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	テキストを読んでくる。 必要な情報収集を行う。
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布。
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	1)課題・提出物は締切を守ること 2)他の学生との共同作業に積極的に貢献すること

等)	3)授業内外で積極的に日本語を使うこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	プレゼンテーション，協働，異文化理解

授業科目名	総合日本語5演習B
科目番号	3901282
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC水2
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。 日本文化に関する理解を深め、与えられたテーマについて調査したことをもとに、日本語で発表できるようにする。
授業計画	・自国の文化について紹介する。 ・自国と他国の文化を客観的に比較・対照する。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェック、アイスブレーキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読解、動画など) 第8回 パフォーマンス準備 第9回 パフォーマンス準備 第10回 パフォーマンス発表、フィードバック 第11回 パフォーマンス発表、フィードバック 第12回 グループワーク発表準備 第13回 グループワーク発表準備 第14回 グループワーク発表、Q&A 第15回 グループワーク発表、Q&A、コース振り返り
成績評価方法	発表(3回) :50% 参加度:30%、課題・提出物:20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	テキストを読んでくる。 必要な情報収集を行う。
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布。
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむ)	1)1)課題・提出物は締切を守ること

ことや受講上の注意点等)	2)他の学生との共同作業に積極的に貢献すること 3)授業内外で積極的に日本語を使うこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	プレゼンテーション，協働，異文化理解

授業科目名	総合日本語6文法A
科目番号	3901292
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火3
担当教員	安 祥希
授業概要	中級後半-上級レベルの文法を学び、使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級後半レベルの文法項目をマスターし、日本語での作文および読解などが正確にできるようになる。
授業計画	第1週 オリエンテーション+課題 第2週 進行と完了 第3週 アスペクトの形式 第4週 指示詞 第5週 意志を表す表現 第6週 「もの」と「こと」を使った表現 第7週 「わけ」を使った表現 第8週 小テストの解説+中間テスト 第9週 「いう」を使った表現 第10週 逆接 第11週 関連を表す表現 第12週 比例 第13週 終助詞 第14週 気持ちを表す表現 第15週 小テストの解説+期末テスト
成績評価方法	小テスト20%、課題30%、中間テスト25%、期末テスト25% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(20%)、演習(80%) 次週の学習課の予習と、授業で学習した項目の復習。また宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	毎週、manabaの「コンテンツ」を確認してください。 <参考書> 1.庵功雄・清水佳子(2016)『日本語文法演習 時間を表す表現ーテンス・アスペクトー改訂版』スリーエーネットワーク 2.小川誉子美・三枝令子(2019)『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現ー複文ー改訂版』スリーエーネットワーク 3.三枝令子・中西久美子(2003)『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現』スリーエーネットワーク
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、月~水 13:30~14:30 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでahn.sanghee.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	授業で学習したことをよく復習して、必ず予習すること。

等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合日本語6文法B
科目番号	3901302
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火3
担当教員	安 祥希
授業概要	中級後半-上級レベルの文法を学び、使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級後半レベルの文法項目をマスターし、日本語での作文および読解などが正確にできるようになる。
授業計画	第1週 オリエンテーション+課題 第2週 進行と完了 第3週 アスペクトの形式 第4週 指示詞 第5週 意志を表す表現 第6週 「もの」と「こと」を使った表現 第7週 「わけ」を使った表現 第8週 小テストの解説+中間テスト 第9週 「いう」を使った表現 第10週 逆接 第11週 関連を表す表現 第12週 比例 第13週 終助詞 第14週 気持ちを表す表現 第15週 小テストの解説+期末テスト
成績評価方法	小テスト20%、課題30%、中間テスト25%、期末テスト25% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(20%)、演習(80%) 次週の学習課の予習と、授業で学習した項目の復習。また宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	毎週、manabaの「コンテンツ」を確認してください。 <参考書> 1.庵功雄・清水佳子(2016)『日本語文法演習 時間を表す表現ーテンス・アスペクトー改訂版』スリーエーネットワーク 2.小川譽子美・三枝令子(2019)『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現ー複文ー改訂版』スリーエーネットワーク 3.三枝令子・中西久美子(2003)『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現』スリーエーネットワーク
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、月~水 13:30~14:30 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでahn.sanghee.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと

その他(受講生にのぞむ ことや受講上の注意点 等)	授業で学習したことをよく復習して、必ず予習してくること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングア シスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合日本語6話す聞くA
科目番号	3901312
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金3
担当教員	堀 恵子
授業概要	やや専門的な内容の解説やスピーチができ、また聞いて理解できるようになる。また対人関係に基づく表現を正確に使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・人間関係に配慮し、場面、相手に合った適切なスタイルで話することができる。 ・やや専門性の高い話題について、必要な情報を正確に聞き取り、内容を詳しく理解できる。 ・やや専門性の高い話題について、インタビュー、口頭発表、ディスカッションができる。
授業計画	授業のはじめに、その日のペア、グループを決めますから、授業時間にzoomに入って、筑波大学の学習管理システムmanabaのresponで出席を出してください。授業に出られない人は、教材をよく読んで課題を出してください。zoomのURLはmanabaを見てください。 第1回 ・コース説明 ・自己紹介 第2回 第1課 掃除 第3回 第2課 本屋 第4回 第3課 新幹線のおでこ 第5回 第4課 体験プレゼント 第6回 第5課 そば屋ののれん 第7回 第7課 卵かけご飯 第8回 第8課 女性専用車両 第9回 第9課 剣道 第10回 第10課 落語 第11回 第11課 そばをすする音 第12回 第12課 将棋 第13回 第13課 南極 第14回 第14課 明治神宮の森 第15回 リスニング期末テスト+ふりかえり
成績評価方法	manabaによる宿題提出(20%),授業中のクイズ(10%),意見発表(40%),期末リスニングテスト(30%) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(30%)、演習(70%) 授業前にmanabaの聞き取り問題をしてください。
教材・参考文献・配付資料等	指定の教科書を授業の前に買ってください。 1. Tokyo University of Foreign Studies Japanese Language Education Center Eds., "Ryugakusei no Tame no Akademikku Japaniizu Chokai Chukyu(Academic Japanese for International Students

教材・参考文献・配付資料等	Listening Comprehension (Intermediate))"3ACorporation
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、 金曜13:30~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	積極的に、自主的に準備、課題に取り組んでほしい。教室の外でも積極的に日本語を使ってほしい。授業以外にも積極的にテレビやラジオを聞く努力をしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	聴解，ニュース，社会問題，学習場面，ディスカッション，インタビュー，口頭発表

授業科目名	総合日本語6話す聞くB
科目番号	3901322
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金3
担当教員	堀 恵子
授業概要	やや専門的な内容の解説やスピーチができ、また聞いて理解できるようになる。また対人関係に基づく表現を正確に使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・人間関係に配慮し、場面、相手に合った適切なスタイルで話すことができる。 ・やや専門性の高い話題について、必要な情報を正確に聞き取り、内容を詳しく理解できる。 ・やや専門性の高い話題について、インタビュー、口頭発表、ディスカッションができる。
授業計画	第1回 ・コース説明 ・レベルチェックテスト ・ニュースの構造 第2回 許可を求める+「許可」の聞き取り 第3回 許可の求めに答える+「許可の求めに答える」の聞き取り 第4回 会話の発表,クラス評価+ニュースの聞き取りとディスカッション 第5回 会話のふり返し+ニュースの聞き取りとディスカッション 第6回 発表を聞く1 内容に注意して聞く+ニュースの聞き取りとディスカッション 第7回 発表を聞く2 発表の表現に注意して聞く+ニュースの聞き取りとディスカッション 第8回 発表の計画,インタビュー練習+ニュースの聞き取りとディスカッション 第9回 発表の準備1+ニュースの聞き取りとディスカッション 第10回 発表の準備2+ニュースの聞き取りとディスカッション 第11回 発表の準備3+ニュースの聞き取りとディスカッション 第12回 発表の準備4 まとめ,スライド作成+ニュースの聞き取りとディスカッション 第13回 インタビュー発表1 第14回 インタビュー発表2 第15回 リスニング期末テスト+ふりかえり
成績評価方法	manabaによる宿題提出(10%),会話発表(20%),インタビュー発表(40%),期末リスニングテスト(30%) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 授業前にmanabaの聞き取り問題をしてください。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、 金曜13:30~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでhori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.

オフィスアワー等(連絡先含む)	jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	積極的に、自主的に準備、課題に取り組んでほしい。教室の外でも積極的に日本語を使ってほしい。授業以外にも積極的にテレビやラジオを聞く努力をしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	聴解，ニュース，社会問題，学習場面，ディスカッション，インタビュー，口頭発表

授業科目名	総合日本語6読む書くA
科目番号	3901332
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC木3
担当教員	中山 健一
授業概要	やや専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・新聞記事、エッセイ、物語などの文章の内容を正しく理解できる。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に伝えることができる。 ・書くために必要な語彙・表現・文型を学び、使えるようになる。
授業計画	第1-15週:読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習、作文練習（ただし、第1回は授業説明やレベルチェックも実施、8回目と15回目は授業内容に加えてテストを実施。） 第1回 授業説明・レベルチェック 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習1 第2回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習2 第3回 作文練習1 第4回 作文練習2 第5回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習3 第6回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習4 第7回 作文練習3 第8回 中間総括 中間テスト 第9回 作文練習4 第10回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習5 第11回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習6 第12回 作文練習5 第13回 作文練習6 第14回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習7 第15回 期末総括 期末テスト
成績評価方法	課題作文30%、中間テスト30%、最終テスト40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	読み物についての理解を深めるため、各自で背景知識について情報収集することが望ましい。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailで nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	課題作文は宿題として出されるので、必ず提出するようにしてほしい。

等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語6読む書くB
科目番号	3901342
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC木3
担当教員	中山 健一
授業概要	やや専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・新聞記事、エッセイ、物語などの文章の内容を正しく理解できる。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に伝えることができる。 ・書くために必要な語彙・表現・文型を学び、使えるようになる。
授業計画	第1-15週:読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習、作文練習(ただし、第1回は授業説明やレベルチェックも実施、8回目と15回目は授業内容に加えてテストを実施。) 第1回 授業説明・レベルチェック 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習1 第2回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習2 第3回 作文練習1 第4回 作文練習2 第5回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習3 第6回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習4 第7回 作文練習3 第8回 中間総括 中間テスト 第9回 作文練習4 第10回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習5 第11回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習6 第12回 作文練習5 第13回 作文練習6 第14回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習7 第15回 期末総括 期末テスト
成績評価方法	課題作文30%、中間テスト30%、最終テスト40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	読み物についての理解を深めるため、各自で背景知識について情報収集することが望ましい。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailで nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと

その他(受講生にのぞむ ことや受講上の注意点 等)	課題作文は宿題として出されるので、必ず提出するようにしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングア シスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語6演習A
科目番号	3901352
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC水3
担当教員	山田 野絵
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につける。 ・全般的な日本語運用力を高める。
授業計画	第1回 オリエンテーション <ディスカッション> 第2回 自己紹介1 第3回 自己紹介2<発表> 第4回 1分間スピーチ 第5回 1分間スピーチ 「おススメのyoutube, ゲームを紹介しよう」1 第6回 「おススメのyoutube, ゲームを紹介しよう」2<発表> 第7回 1分間スピーチ <ディスカッション> 第8回 1分間スピーチ 「茨城県について知る」1 第9回 1分間スピーチ 「茨城県について知る」2 第10回 「茨城県について知る」3<発表> 第11回 1分間スピーチ <ディスカッション> 第12回 1分間スピーチ 「わたしのちょっと面白い話」1 第13回 1分間スピーチ 「わたしのちょっと面白い話」2 第14回 「わたしのちょっと面白い話」3<発表> 第15回 1分間スピーチ <ディスカッション>
成績評価方法	授業参加度(40%)、発表(60%) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(20%)、演習(80%) 課題に必要な情報収集や発表準備等を行う。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材をmanabaで配布します。
オフィスアワー等(連絡)	manabaの掲示板、または、メールで連絡してください。

先含む)	email:yamada.noe.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)
その他(受講生にのぞむ ことや受講上の注意点 等)	課題に自主的に取り組み、オンライン授業を活用してもらいたい。 受講者の人数やニーズに合わせて、柔軟に対応していきます。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングア シスタント(TA)	なし
キーワード	発表, ディスカッション, 茨城県

授業科目名	総合日本語6演習B
科目番号	3901362
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC水3
担当教員	山田 野絵
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につける。 ・全般的な日本語運用力を高める。 ・グループで協力して、課題解決するスキルを高める。
授業計画	・つくば市に提案するための国際観光企画を立案するために、グループで協働して行うプロジェクトワーク ・最後につくば市関係者を招いて企画発表会を行う - 第1回 ・オリエンテーション <プロジェクトワーク準備1> ・ディスカッション1 - 第2回 <プロジェクトワーク準備1> ・ディスカッション1ふりかえり ・自己紹介 - 第3回 <プロジェクトワーク準備2>「テーマについて知る」 - 第4回 <プロジェクトワーク準備2>ディスカッション2とふりかえり - 第5回 <プロジェクトワーク> ・プロジェクトグループの決定 ・講義「企画の進め方」 - 第6回 <プロジェクトワーク> ・講義「アンケート調査の方法」 ・グループ作業 - 第7回 <プロジェクトワーク> ・講義「発表について」 ・グループ作業 - 第8回 <プロジェクトワーク> ・グループ作業 - 第9回 <プロジェクトワーク> ・中間発表 - 第10回 <プロジェクトワーク> ・中間発表ふりかえり - 第11回 <プロジェクトワーク> ・グループ作業 - 第12回 <プロジェクトワーク>

授業計画	・ ビジターセッション(日本人学生) 第13回 <プロジェクトワーク> ・ グループ作業 第14回 <プロジェクトワーク> ・ 最終発表のリハーサル 第15回 <プロジェクトワーク> ・ 最終発表会(ビジター:つくば市関係者) ・ フィードバック
成績評価方法	授業参加度(40%)、中間発表(20%)、最終発表(40%) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(10%)、演習(90%) 課題に必要な情報収集や発表準備等をグループで行う。
教材・参考文献・配付資料等	プリント教材
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、水曜 10:10~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでyamada.noe.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	課題は基本的にグループワークで行うため、積極的、協力的な態度で、責任感を持って授業に取り組むこと。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	プロジェクトワーク, 企画立案, 発表, 地域貢献, つくば市, 国際観光

授業科目名	総合日本語7文法A
科目番号	3901372
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火4
担当教員	陳 一吟
授業概要	上級レベルの文法を学び、使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初級・中級で学んだ文型、文法項目について復習しながら、上級で必要な文法項目を学ぶ。文法的な知識だけではなく、意味や使い方の理解を通して文法項目の語用的な特徴や関連する文法項目との使い分け、日常の場面における文法項目の正確な使用を重視した実用的な文法を学ぶ。 コーパスや参考書を使って文法の自習の仕方を練習し、コース終了後も文法を各自で勉強できるようになる。
授業計画	下記の文法項目を取り扱い、manaba,Zoomを使ってオンライン授業を行う。 第1回 オリエンテーション・ 受身表現 第2回 受身表現 第3回 使役・使役受身 第4回 可能・不可能 第5回 「は」と「が」 第6回 敬語(1) 第7回 敬語(2) 第8回 前半内容復習・中間テスト 第9回 中間テストフィードバック・「のだ」を使った表現 第10回 条件 第11回 とりたて助詞 第12回 原因・理由 第13回 根拠 第14回 説明 第15回 期末テスト
成績評価方法	manaba練習問題 20% 中間試験 20%、期末試験 20%、クイズ 20%、課題20% 70%以上出席必要
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaのドリル、日本語コーパス
教材・参考文献・配付資料等	参考教材は下記の通り 1. 安藤節子 , 小川譽子美,『日本語文法演習 自動詞・他動詞、使役、受身 ―ボイス―』スリーエーネットワーク 2. 小川譽子美 , 三枝令子,『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現―複文― 改訂版』スリーエーネットワーク 3. 中西久実子 , 庵功雄,『日本語文法演習 助詞 ―「は」と「が」、複合格助詞、とりたて助詞など―』スリーエーネットワーク

教材・参考文献・配付資料等	4. 庵功雄，三枝令子，『日本語文法演習 まとまりを作る表現 ―指示詞、接続詞、のだ・わけだ・からだ―』スリーエーネットワーク 5. 小川誉子美，前田直子，『日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現 ―待遇表現―』スリーエーネットワーク
オフィスアワー等(連絡先含む)	E-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	プレースメントテストを受験し、履修レベルの認定を受けること。 積極的に自習をすること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合日本語7文法B
科目番号	3901382
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火4
担当教員	陳 一吟
授業概要	上級レベルの文法を学び、使えるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初級・中級で学んだ文型、文法項目について復習しながら、上級で必要な文法項目を学ぶ。文法的な知識だけではなく、意味や使い方の理解を通して文法項目の語用的な特徴や関連する文法項目との使い分け、日常の場面における文法項目の正確な使用を重視した実用的な文法を学ぶ。
授業計画	『日本語文法演習』シリーズを教科書に授業を行う。 第1回 オリエンテーション・自己紹介・取り立て助詞 第2回 取り立て助詞 第3回 自動詞・他動詞 第4回 使役 第5回 受け身 第6回 形式名詞と名詞化 第7回 引用 第8回 前半内容復習・中間テスト 第9回 中間テストフィードバック・敬語(1) 第10回 敬語(2) 第11回 順接条件 第12回 逆説条件 第13回 のだ・からだ・わけだ(1) 第14回 のだ・からだ・わけだ(2) 第15回 後半内容復習・期末テスト
成績評価方法	中間試験30%、期末試験30%、クイズ40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	教科書と練習問題プリントの予習・復習
教材・参考文献・配付資料等	以下1,2が主教材で、3,4,5が参考教材とする。 1. 安藤節子, 小川誉子美, 『日本語文法演習 自動詞・他動詞、使役、受身 ―ボイスー』スリーエーネットワーク 2. 小川誉子美, 三枝令子, 『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現―複文― 改訂版』スリーエーネットワーク 3. 中西久実子, 庵功雄, 『日本語文法演習 助詞 ―「は」と「が」、複合格助詞、とりたて助詞など―』スリーエーネットワーク 4. 小川誉子美, 前田直子, 『日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現 ―待遇表現―』スリーエーネットワーク

教材・参考文献・配付資料等	5. 庵功雄 , 三枝令子, 『日本語文法演習 まとまりを作る表現 ―指示詞、接続詞、のだ・わけだ・からだ―』スリーエーネットワーク
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、月曜 14:00~15:00, 火曜11:00~13:30, 木曜12:00~15:00 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	ブレースメントテストを受験し、履修レベルの認定を受けること。 積極的に自習をすること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語7話す聞くA
科目番号	3901392
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金4
担当教員	助川 愛
授業概要	社会、文化に関する話題について、その内容を理解する。内容をまとめ、それについて自分の意見を他者にわかりやすく説明することができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	様々な社会、文化に関する話題を通して、その背景を知るとともに、聞く能力を向上させる。 分かりやすく魅力的に話す力を養う。
授業計画	第1回 オリエンテーション、自己紹介、聞き取りレベルチェック 第2回 話す・聞く1(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第3回 話す・聞く2(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第4回 話す・聞く3(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第5回 話す・聞く4(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第6回 話す・聞く5(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第7回 スピーチ フィードバック 第8回 話す・聞く6(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第9回 話す・聞く7(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第10回 話す・聞く8(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第11回 話す・聞く9(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第12回 話す・聞く10(留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級より) 第13回 今学期の復習・まとめ 第14回 期末の発表 第15回 フィードバック 受講者の関心やニーズに合わせて、授業で取り扱う課題は柔軟に対応していく。
成績評価方法	授業への参加態度(課題の提出含む)40%、口頭発表(スピーチ、ディスカッション・リーダー)30%、期末の課題30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaによる復習
教材・参考文献・配付資料等	1. 東京外国語大学留学生日本語教育センター 編著, 留学生のための アカデミック・ジャパニーズ 聴解 上級
オフィスアワー等(連絡先含む)	E-mailで事前にアポイントを取ってください。sukegawa.ai.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと。
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	クラスでは協働学習を取り入れるので、積極的な参加を望む。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー	

(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語7話す聞くB
科目番号	3901402
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金4
担当教員	助川 愛
授業概要	社会,文化に関する話題について、その内容を理解する。内容をまとめ、それについて自分の意見を他者にわかりやすく説明することができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	様々な社会、文化に関する話題を通して、その背景を知るとともに、聞く能力を向上させる。 分かりやすく魅力的に話す力を養う。
授業計画	第1回 オリエンテーション、自己紹介、聞き取りレベルチェック 第2回 話す・聞く1「討論を聞く」 第3回 話す・聞く2「スピーチを聞く」 第4回 話す・聞く3「ニュースの聞き取り1スマホ」 第5回 話す・聞く4「ニュースの聞き取り2AI」 第6回 話す・聞く5「ニュースの聞き取り3働き方改革」 第7回 スピーチ フィードバック 第8回 話す・聞く6「ニュースの聞き取り4環境問題」 第9回 話す・聞く7「ニュースの聞き取り5」 第10回 話す・聞く8「ニュースの聞き取り6」 第11回 話す・聞く9「ニュースの聞き取り7」 第12回 話す・聞く10「ニュースの聞き取り8」 第13回 今学期の復習・まとめ 第14回 期末の発表 テスト前のまとめ 第15回 期末テスト フィードバック 受講者の関心やニーズに合わせて、授業で取り扱う課題は柔軟に対応していく。
成績評価方法	授業への参加態度(課題の提出含む)30%、口頭発表40%、テスト30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manaba による復習
教材・参考文献・配付資料等	適宜ハンドアウトを配布
オフィスアワー等(連絡先含む)	E-mailで事前にアポイントを取ってください。sukegawa.ai.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと。
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	クラスでは協働学習を取り入れるので、積極的な参加を望む。

等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語7読む書くA
科目番号	3901412
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC木4
担当教員	中山 健一
授業概要	専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・新聞記事などを読み、構成や内容を理解して適切な要約ができる ・物語、エッセイなどを読んで、その内容に基づく小論文や意見文が書ける ・読み手を意識した分かりやすい構成の文章が書ける
授業計画	第1-15週:読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習、作文練習（ただし、第1回は授業説明やレベルチェックも実施） 第1回 授業説明・レベルチェック 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習1 第2回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習2 第3回 作文練習1 第4回 作文練習2 第5回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習3 第6回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習4 第7回 作文練習3 第8回 中間まとめ 中間課題 第9回 作文練習4 第10回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習5 第11回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習6 第12回 作文練習5 第13回 作文練習6 第14回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習7 第15回 期末まとめ 期末課題
成績評価方法	課題作文30%、中間復習課題30%、最終課題40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回の予習・復習、宿題提出、読み物の背景知識に関する情報収集
教材・参考文献・配付資料等	【重要】次の本2冊を読解教材として使用する。各自購入のこと。特に、学期前半に使用する「1」は、授業初回までに購入しておくことが望ましい。 1. 牧野 成一,日本語を翻訳するということ - 失われるもの、残るもの (中公新書) 2. 小林 隆、澤村 美幸,ものの言いかた西東 (岩波新書)
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailで nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむ)	課題作文は宿題として提出されるので、必ず提出してほしい。授業ではペア/グループ

ことや受講上の注意点等)	ワークの活動を取り入れるので積極的に参加してほしい。 受講者の状況により授業内容を変更することがある。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語7読む書くB
科目番号	3901422
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC木4
担当教員	中山 健一
授業概要	専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	
授業の到達目標(学修成果)	・新聞記事などを読み、構成や内容を理解して適切な要約ができる ・物語、エッセイなどを読んで、その内容に基づく小論文や意見文が書ける ・読み手を意識した分かりやすい構成の文章が書ける
授業計画	第1-15週:読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習、作文練習(ただし、第1回は授業説明やレベルチェックも実施) 第1回 授業説明・レベルチェック 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習1 第2回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習2 第3回 作文練習1 第4回 作文練習2 第5回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習3 第6回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習4 第7回 作文練習3 第8回 中間まとめ 中間課題 第9回 作文練習4 第10回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習5 第11回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習6 第12回 作文練習5 第13回 作文練習6 第14回 読解と内容理解質問、書くための語彙・表現・文型の練習7 第15回 期末まとめ 期末課題
成績評価方法	課題作文30%、中間復習課題30%、最終課題40%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回の予習・復習、宿題提出、読み物の背景知識に関する情報収集
教材・参考文献・配付資料等	授業開始時に指示する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailで nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむ)	課題作文は宿題として提出されるので、必ず提出してほしい。授業ではペア/グループ

ことや受講上の注意点等)	ワークの活動を取り入れるので積極的に参加してほしい。 受講者の状況により授業内容を変更することがある。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合日本語7演習A
科目番号	3901432
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC水4
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	ニュース番組や特集など(社会、文化、仕事)で取り上げられているさまざまな時事問題を題材にし、ディスカッションとグループワークを通して、より高度な内容について正確に且つ効率よく説明できるようになる。
授業計画	ニュースの内容をまとめたり、語彙の整理をしたりし、自分の意見を分かりやすくまとめて効率よく他者に伝えることができる。最後にプロジェクトワークを行う。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェック、アイスブレイキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読解、動画など) 第8回 パフォーマンス準備 第9回 パフォーマンス準備 第10回 パフォーマンス発表、フィードバック 第11回 パフォーマンス発表、フィードバック 第12回 グループワーク発表準備 第13回 グループワーク発表準備 第14回 グループワーク発表、Q&A 第15回 グループワーク発表、Q&A、コース振り返り
成績評価方法	発表(3回):50% 参加度:30%、課題・提出物:20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	時事問題などの資料を集め、自分の意見をまとめる。日本人にインタビューをし、自分でさらに調べるなどの準備
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	1)他の学生との共同作業に積極的に貢献すること 2)授業内外で積極的に日本語を使うこと 3)発表準備の際、声に出して練習すること
他の授業科目との関連	

ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	協働，異文化理解，時事問題

授業科目名	総合日本語7演習B
科目番号	3901442
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC水4
担当教員	中野 二郎
授業概要	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連。
授業の到達目標(学修成果)	ニュース番組や特集など(社会、文化、仕事)で取り上げられているさまざまな時事問題を題材にし、ディスカッションとグループワークを通して、より高度な内容について正確に且つ効率よく説明できるようになる。。
授業計画	ニュースの内容をまとめたり、語彙の整理をしたりし、自分の意見を分かりやすくまとめて効率よく他者に伝えることができる。最後にプロジェクトワークを行う。 第1回 オリエンテーション、口頭レベルチェック、アイスブレイキング 第2回 資料読解、意見交換 第3回 資料読解、意見交換 第4回 プレゼンテーション準備、発音練習 第5回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第6回 プレゼンテーション、Q&A、フィードバック 第7回 文化紹介(読解、動画など) 第8回 パフォーマンス準備 第9回 パフォーマンス準備 第10回 パフォーマンス発表、フィードバック 第11回 パフォーマンス発表、フィードバック 第12回 グループワーク発表準備 第13回 グループワーク発表準備 第14回 グループワーク発表、Q&A 第15回 グループワーク発表、Q&A、コース振り返り
成績評価方法	発表(3回):50% 参加度:30%、課題・提出物:20%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	時事問題などの資料を集め、自分の意見をまとめる。日本人にインタビューをし、自分でさらに調べるなどの準備
教材・参考文献・配付資料等	プリント配布
オフィスアワー等(連絡先含む)	水曜日3限 9P107(講師控室) それ以外は、事前連絡すること。 連絡先:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点)	1)他の学生との共同作業に積極的に貢献すること 2)授業内外で積極的に日本語を使うこと

等)	3)発表準備の際、声に出して練習すること
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	情報共有にmanabaを使用する
キーワード	協働，異文化理解，時事問題

授業科目名	様々な日本語IA
科目番号	3901452
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC火5
担当教員	石田 麻実
授業概要	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	方言をはじめ、男女・世代、立場・キャラクターによる表現やことばなど、日本語のバリエーションを学び、日本語に対する視野を広げることができる。 日本語に対する知識を深める。 自ら必要な情報を様々な手段を通じ収集し、まとめることができる。
授業計画	・初回授業時に、詳細なスケジュール等配布する。 ・課題、成果物提出、クイズあり。 ・「旅行で役に立つ方言集」を作成する。調べた方言についても発表する。 ・ドラマ、アニメを使用することもある。 第1回 オリエンテーション、イントロダクション(様々な日本語に触れてみよう)、方言1 第2回 方言2 第3回 方言3 第4回 方言4 第5回 方言5、旅行に役立つ方言集について、クイズ1 第6回 方言6、話し合い1 第7回 方言7、話し合い2 第8回 方言8 第9回 男女・世代間の違い1、クイズ2 第10回 男女・世代間の違い2、話し合い3 第11回 男女・世代間の違い3 第12回 男女・世代間の違い4、 第13回 キャラクターの表現 成果物最終版提出(方言集) 第14回 方言調査発表、ディスカッション、フィードバック 第15回 テスト、期末レポート、まとめ、フィードバック
成績評価方法	成果物の完成度(発表も含む)30%、宿題・課題(期末レポート含む)35%、クイズ25%、積極的な取り組み10% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(40%)、演習(60%) 復習は必ず行うこと。また、宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	1. Handouts
オフィスアワー等(連絡)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと

先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	インターネットで受講できること ・受講希望者は第1回目の授業に出席すること。 ・自主的に調べ、課題を遂行することを期待するため、受講生には柔軟性を持ち、積極的に課題に取り組んでほしい。 ・グループワークにおいても自主的に、積極的に、協調性をもって取り組んでほしい。 ・教室の外でも積極的に日本語に触れてほしい。 ・受講者の人数、レベルやニーズに合わせて、内容が変更する場合がある。 ・毎回プリントを配布するので、受講者はファイルをしておくこと。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	様々な日本語IB
科目番号	3901462
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC火5
担当教員	石田 麻実
授業概要	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	方言をはじめ、男女・世代、立場・キャラクターによる表現やことばなど、日本語のバリエーションを学び、日本語に対する視野を広げることができる。 日本語に対する知識を深める。 自ら必要な情報を様々な手段を通じ収集し、まとめることができる。
授業計画	初回授業時に、詳細なスケジュール等配布する。 課題、成果物提出、クイズあり。 「(旅行で役に立つ)方言集」を作成する。グループで調べた方言についても発表する。 ドラマ、アニメを使用することもある。 第1回 オリエンテーション、イントロダクション(様々な日本語に触れてみよう)、方言1 第2回 方言2 第3回 方言3 第4回 方言4 第5回 方言5、クイズ1、旅行に役立つ方言集のグループ分け 第6回 方言6、グループでの話し合い1 第7回 方言7、グループでの話し合い2 第8回 方言8 第9回 男女・世代間の違い1、クイズ2 第10回 男女・世代間の違い2、グループでの話し合い3 第11回 男女・世代間の違い3 第12回 男女・世代間の違い4、グループでの話し合い4 第13回 キャラクターの表現 第14回 方言調査発表(グループ)、ディスカッション、フィードバック 第15回 テスト・レポート、まとめ、フィードバック
成績評価方法	成果物の完成度(発表を含む) 30%、クイズ30%、課題(宿題)30%、積極的な取り組み10%(ただし、70%以上の出席率が必要) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(40%)、演習(60%) 復習は必ず行うこと。また、宿題を課す。
教材・参考文献・配付	1. Handouts

資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211 非常勤講師控室、火曜 12:15~13:30 それ以外の日時を希望する場合は、前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	・受講希望者は第1回目の授業に出席すること。 ・自主的に調べ、課題を遂行することを期待するため、受講生には柔軟性を持ち、積極的に課題に取り組んでほしい。 ・グループワークにおいても自主的に、積極的に、協調性をもって取り組んでほしい。 ・教室の外でも積極的に日本語に触れてほしい。 ・受講者の人数、レベルやニーズに合わせて、内容が変更する場合がある。 ・毎回プリントを配布するので、受講者はファイルをしておくこと。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	様々な日本語IIA
科目番号	3901472
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC月5
担当教員	小野 正樹
授業概要	日本語の歴史、方言などの様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語に対する知識を深める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」
授業の到達目標(学修成果)	日本語の語彙、文法、音声の変化と方言から、現代日本語に対する知識を深められると同時に、自国の言語についても理解が深まるようになる。
授業計画	第1回 オリエンテーション・日本語らしさの説明 第2回 気になる文字 第3回 語彙的变化 第4回 文法的变化 第5回 音声的变化 源氏物語 第6回 女性語・男性語 狂言 第7回 方言 東日本と西日本 第8回 近代語の成立 明治の日本語『國語元年』 第9回 沖縄の言葉 第10回 レポート作成1 フィードバック 第11回 文字の変化 第12回 擬音語・擬態語の変化 第13回 若者言葉 第14回 役割語 第15回 レポート作成2 フィードバック
成績評価方法	最終レポート80% 積極的な取り組み20% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaに毎回の議論を要約してアップする。
教材・参考文献・配付資料等	初回の授業で指示する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	火:15:15-16:30 人文社会学系棟 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	積極的に課題に取り組んでほしい。教室の外でも積極的に日本語に触れてほしい。受講者の人数、レベルやニーズに合わせて、内容が変更する場合がある。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	

キーワード	語彙，文法，音声，方言
-------	-------------

授業科目名	様々な日本語IIB
科目番号	3901482
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC月5
担当教員	小野 正樹
授業概要	日本語の歴史、方言などの様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語に対する知識を深める。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」
授業の到達目標(学修成果)	日本語の語彙、文法、音声の変化と方言から、現代日本語に対する知識を深められると同時に、自国の言語についても理解を深められるようになる。
授業計画	第1回 オリエンテーション・日本語らしさの説明 第2回 気になる文字 第3回 語彙的变化 第4回 文法的变化 第5回 音声的变化 源氏物語 第6回 女性語・男性語 狂言 第7回 方言 東日本と西日本 第8回 近代語の成立 明治の日本語『國語元年』 第9回 沖縄の言葉 第10回 レポート作成1 フィードバック 第11回 文字の変化 第12回 擬音語・擬態語の変化 第13回 若者言葉 第14回 役割語 第15回 レポート作成2 フィードバック
成績評価方法	最終レポート80% 積極的な取り組み20% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaに毎回の議論を要約してアップする。積極的に課題に取り組んでほしい。教室の外でも積極的に日本語に触れてほしい。受講者の人数、レベルやニーズに合わせて、内容が変更する場合がある。
教材・参考文献・配付資料等	初回の授業で指示する。 1. Handouts will be given out.
オフィスアワー等(連絡先含む)	火:15:15-16:30 人文社会学系棟 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	積極的に課題に取り組んでほしい。教室の外でも積極的に日本語に触れてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー	

(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	文字，音声，語彙，文法，方言

授業科目名	制作日本語IIA
科目番号	3901552
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC木5
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用する日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用する日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につけ、受け手(聞き手である会話の相手だけでなく、観客も含む)を意識しながら日本語を使用する。
授業計画	毎回の授業で演劇要素を取り入れたワークショップを日本語で実施する。 第6～7週目には中間発表を行い、受け手への見せ方についてフィードバックを行う。 コース後半には選出された創作演劇の制作を行い、最終的に観客を対象に発表を行う。 第1回 コースオリエンテーション 演劇のしくみ 第2回 練習台本を使用して練習する ワークショップ:発音・発声 第3回 練習台本を見ながら実際に演技を行う 期末発表のための演劇作品を個々に考える ワークショップ:会話の相手との距離感をつかむ 第4回 練習台本を見ながら実際に演技を行う。 期末発表のための演劇作品のアウトラインを個々に作成する ワークショップ:会話の受け手への配慮 第5回 練習台本を見ながら実際に演技を行う 期末発表のための演劇作品の台本を作成する 期末発表の会場の見学 ワークショップ:発表会場で必要な声量を確認する 第6回 中間発表(練習台本を使用して実際演劇発表を行う)、フィードバック 期末発表のための創作演劇作品のプレゼンテーション及びその作品の決定 第7回 制作会議1 期末演劇発表へ向けての役者、スタッフの選出 演劇練習 ワークショップ:発声・相手を意識して発話する 第8回 制作会議2 演劇発表するにあたって必要なこと、ものについてグループ内で話し合う 発表のための演劇練習 ワークショップ:より自然に見える動作、話し方

授業計画	第9回 制作会議3 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、観客を意識した話し方 第10回 制作会議4 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、演劇として自然な話し方、身体の見せ方 第11回 制作会議5 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、少し遠くにいる人へ声をかけるときの意識の向け方 第12回 制作会議6 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、声を飛ばす 第13回 制作会議7 発表のための演劇練習 ワークショップ:話しながら動く 第14回 期末演劇発表のためのリハーサル 照明、音響を実際に使用したテクニカルリハーサル、演技指導 ワークショップ:演劇発表の会場を使用した声量、発声、発音の確認 第15回 期末演劇発表 第16回 期末発表のフィードバック及び振り返り
成績評価方法	クラス活動20%、レポート(台本)20%、最終発表60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1発声・実技練習のためのテキスト(台本)を読む :個人活動 2実技のためのレポート(台本)の作成 :個人活動 3台本を熟読し、役の気持ちを理解する :個人活動 4グループごとの練習 :グループ活動
教材・参考文献・配付資料等	教科書はない 教師が適宜授業内で配布する 1. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	グループワークが主体の授業になるのですべての授業に出席できることが望ましい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	演劇, スクリプト作成, 発声・発音

授業科目名	制作日本語IIB
科目番号	3901562
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC木5
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「データ・情報リテラシー」、及び「広い視野と国際性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につけ、受け手(聞き手である会話の相手だけでなく、観客も含む)を意識しながら日本語を使用する。
授業計画	毎回の授業で演劇要素を取り入れたワークショップを日本語で実施する。 第6～7週目には中間発表を行い、受け手への見せ方についてフィードバックを行う。 コース後半には選出された創作演劇の制作を行い、最終的に観客を対象に発表を行う。 第1回 コースオリエンテーション 演劇のしくみ 第2回 練習台本を使用して練習する ワークショップ:発音・発声 第3回 練習台本を見ながら実際に演技を行う 期末発表のための演劇作品を個々に考える ワークショップ:会話の相手との距離感をつかむ 第4回 練習台本を見ながら実際に演技を行う。 期末発表のための演劇作品のアウトラインを個々に作成する ワークショップ:会話の受け手への配慮 第5回 練習台本を見ながら実際に演技を行う 期末発表のための演劇作品の台本を作成する 期末発表の会場の見学 ワークショップ:発表会場で必要な声量を確認する 第6回 中間発表(練習台本を使用して実際演劇発表を行う)、フィードバック 期末発表のための創作演劇作品のプレゼンテーション及びその作品の決定 第7回 制作会議1 期末演劇発表へ向けての役者、スタッフの選出 演劇練習 ワークショップ:発声・相手を意識して発話する 第8回 制作会議2 演劇発表するにあたって必要なこと、ものについてグループ内で話し合う

授業計画	発表のための演劇練習 ワークショップ:より自然に見える動作、話し 第9回 制作会議3 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、観客を意識した話し方 第10回 制作会議4 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、演劇として自然な話し方、身体の見せ方 第11回 制作会議5 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、少し遠くにいる人へ声をかけるときの意識の向け方 第12回 制作会議6 発表のための演劇練習 ワークショップ:発声、声を飛ばす 第13回 制作会議7 発表のための演劇練習 ワークショップ:話しながら動く 第14回 期末演劇発表のためのリハーサル 照明、音響を実際に使用したテクニカルリハーサル、演技指導 ワークショップ:演劇発表の会場を使用した声量、発声、発音の確認 第15回 期末演劇発表 第16回 期末発表のフィードバック及び振り返り
成績評価方法	クラス活動20%、レポート(台本)20%、最終発表60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	1発声・実技練習のためのテキスト(台本)を読む :個人活動 2実技のためのレポート(台本)の作成 :個人活動 3台本を熟読し、役の気持ちを理解する :個人活動 4グループごとの練習 :グループ活動
教材・参考文献・配付資料等	教科書はない 教師が適宜授業内で配布する 1. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	グループワークが主体の授業になるのですべての授業に出席できることが望ましい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	演劇、スクリプトの作成、発声・発音

授業科目名	プロジェクトワーク日本語A
科目番号	3901592
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金5
担当教員	関口 美緒
授業概要	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	このコースは、ショートビデオ作りを通して、日本語と日本文化を学ぶ。講義は日本と英語で行う。ビデオ作りも日本語で行う。 今年度(春学期)はZOOMでクラス活動・グループ活動を行う。
授業の到達目標(学修成果)	留学生の視点でビデオを制作し、発信する。今学期は英語・日本語・国のことばで、メッセージを発信する。 ビデオ制作を通して、日本語の自然習得を目指す。
授業計画	内容(ないよう) 1. 日本文化を学ぶ・体験する。(茶道体験等) 2. ショート・ビデオ制作(日本文化、日本事情、留学生生活、比較文化等) 3. ディスカッションとグループ発表 (例:日本の食文化、東京見学、筑波大学のキャンパス紹介、日本と海外の常識など) 第1回 オリエンテーション:自己紹介、国の文化についての紹介、日本文化についての比較。 第2回 過去の作品鑑賞1と日本事情(COVID-19 1) 第3回 過去の作品鑑賞2と日本事情(COVID-19 2) 第4回 メッセージビデオ1と日本事情(COVID-19 3) 第5回 メッセージビデオ2と日本事情(COVID-19 4発表) 第6回 メッセージビデオ3(伝えたい人)と日本事情(Culture Dimensions 1) 第7回 メッセージビデオ4(グループを決める)と日本事情(Culture Dimensions 2) 第8回 グループワーク1と日本事情(Culture Dimensions 3) 第9回 グループワーク2と日本事情(日本語の視点1) 第10回 グループワーク3と日本事情(日本語の視点2) 第11回 グループ別で発表(ZOOM)と日本事情(日本語の視点3) 第12回 字幕チェックと日本事情(おひとりさま1) 第13回 編集1と日本事情(おひとりさま2) 第14回 編集2と日本事情(おひとりさま3)(Youtubeで提出) 第15回 メッセージビデオ発表会(ZOOM)
成績評価方法	ひょうか:Evaluation Attendance and participation出席・参加度 (2% each x 9 times & 4% X3 times) 30% in-class attitude授業態度 (disrespect attitude makes reduce one grade) Report レポート(4 times Reports, questioner) Evaluation: Full of the paper: 5%-no submission 0% each 25% Final Presentation 最終発表 10% メッセージビデオ(工夫、わかりやすさ、伝えたいこと、ことばの明確さ、魅力度) 25% グループワークと積極性 10%

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	PPT(講師作成)、レポート用紙(講師がマナバに添付)
オフィスアワー等(連絡先含む)	Email:sekiguchi.mio.fw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	多文化を理解し、クラスメイトの意見を聞き意見交換をすることで、日本での生活を考えたり、お互いに共感したりできる場になるとよい。積極的に意見交換をし、クラスが一丸となってプロジェクトを達成させ、メッセージビデオを制作したい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	4回欠席でD。意見交換・資料作成・発表・レポート提出が遅れたり欠席したりした場合、大幅に減点される。
キーワード	ショートビデオ, 日本事情, メッセージビデオ制作

授業科目名	プロジェクトワーク日本語B
科目番号	3901602
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金5
担当教員	関口 美緒
授業概要	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	ビデオ制作活動と日本文化体験を通して、日本語と言語表現を習得する。
授業の到達目標(学修成果)	日本についてより知るために、身近にある文化・言語変容について日本と母国を比較・分析し、その変化過程や理由を考える。自分の考えを日本語で解りやすく説明する。
授業計画	グループによるビデオ制作を通して、日本文化・生活・社会・問題を考え、日本語を学ぶ。 第1回 オリエンテーション、自己紹介 第2回 参考ビデオ鑑賞 1 第3回 参考ビデオ鑑賞2 第4回 オンラインのビデオ例 第5回 自己紹介と国の紹介ビデオ発表 第6回 日本文化ゲストの講義 第7回 グループ作成とテーマ1 第8回 日本事情論1 第9回 ビデオ発表1 第10回 グループ作成とテーマ2 第11回 日本事情論2 第12回 ビデオ発表2 第13回 グループ作成とテーマ3 第14回 日本事情論3 第15回 最終ビデオ発表3
成績評価方法	授業参加度30%、文化レポートとクイズ30%、ビデオ(3回)30%、リー大シッブ・積極性10%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	連絡はMANABAの掲示板を使う。レポート・クイズ提出もMANABAで行う。
教材・参考文献・配付資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	クラス前後での連絡 または Email: sekiguchi.mio.fw@u.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	両国の文化の類似点と相違点を理解し、クラスメイトの意見を聞き意見交換をすることで、日本での生活を考えたり、お互いに共感したりできる場になるとよい。積極的に意見交換をし、クラスが一丸となってプロジェクトを達成させ、研究結果を公開したい。グループ活動が多いため、グループ活動のできる学生を募集する。
他の授業科目との関連	

ティーチングフェロー (TF)・ティーチングアシスタント(TA)	5回欠席でD。意見交換・資料作成・発表時に欠席の場合、減点される。
キーワード	ビデオ制作，グループ活動，日本文化・事情・ディスカッション

授業科目名	Japanese socio-cultural studies (taught in English) A
科目番号	3901612
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC月5
担当教員	ルート ザンバーレン
授業概要	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language. (日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。英語で授業。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	
授業の到達目標(学修成果)	日本の社会や文化などのさまざまな側面について親しみ、日本語に対する知識を深める。
授業計画	第1週:オリエンテーション 第2-15週:スケジュールに基づき授業を行う。
成績評価方法	授業での参加 30% 課題 40% 発表 30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	発表に必要な情報収集を行う。 課題として英字論文が配布される。
教材・参考文献・配付資料等	適宜に配布する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	受講生のニーズに合わせて、授業内容を変更することがある。
キーワード	

授業科目名	Japanese socio-cultural studies (taught in English) B
科目番号	3901622
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC月5
担当教員	ルート ザンバーレン
授業概要	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language. (日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	
授業の到達目標(学修成果)	日本の社会や文化などのさまざまな側面について親しみ、日本語に対する知識を深める。
授業計画	第1週:オリエンテーション 第2-15週:スケジュールに基づき授業を行う。
成績評価方法	授業での参加 30% 課題達成度 40% テスト 30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	課題として英字論文が配布される。
教材・参考文献・配付資料等	適宜に配布する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	受講生のニーズに合わせて、授業内容を変更することがある。
キーワード	

授業科目名	Japanese issues(Culture)(taught in English) A
科目番号	3901662
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC金5
担当教員	山本 千波
授業概要	Deepen your understanding of Japanese culture.(日本の文化などに対する知識を深める。)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 英語で授業。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	Communication ability 25% Ability for critical and creative thinking 25% Broad perspective and international character 25% Cooperative, independent, and autonomous attitudes 25%
授業の到達目標(学修成果)	1) Gain knowledge of the Japanese perspective of society and it's value 2) Understand the relationship between the Japanese value and it's social phenomena (e.g. family, education, generation gaps, technology, communication, etc.) 3) Compare the Japanese social phenomena with those of students' home countries and understand the differences.
授業計画	1.日本人の社会観や価値感の知識を得る。 2.日本の価値観とその社会現象の関係を理解する(例えば、家族、教育、世代の違い、技術、コミュニケーション等) 3.日本社会の現象と受講者の自国の減少を比較し、その違いを理解する。
成績評価方法	第1回目のクラスにて説明
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	読書課題、オンラインクイズ、ミニプレゼンテーション等
教材・参考文献・配付資料等	1. Roger J. Davis & Osamu Ikeno, eds, The Japanese Mind
オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	クラスでの学習方法は主に話し合いであるため、それぞれの受講者がクラスに参加する前に読書課題を読み話し合いに参加する用意をしてクラスに臨むことが期待されている。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	Japanese Culture, uchi and soto, honne and tatemae, amae, aimai

授業科目名	Japanese issues(Culture)(taught in English) B
科目番号	3901672
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC金5
担当教員	山本 千波
授業概要	Deepen your understanding of Japanese culture.(日本の文化などに対する知識を深める。)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	
授業の到達目標(学修成果)	このクラスでは日本人の心や文化に関する様々なトピックについて読み、話し合う。
授業計画	
成績評価方法	
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Grammar A
Course Number	3901072
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue1
Instructor	Yiyin CHEN
Overview	Students will learn lower-intermediate grammar, including meaning and usage.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability,
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will fully master upper elementary level grammar items and be able to apply these in daily life.
Class Schedule	Online lessons using manaba and Zoom 1. Orientation/Demonstrative 2. Demonstrative 3. Particle 4. No/Koto/Mono 5. Expressions for reason 6. Expressions for purpose 7. Review(1) 8. Review(1)/midterm test 9. Feedback for the midterm test 10. Suru and Naru 11. verbs Te-form and Negative-form 12. Words that modify nouns 13. Parallel connection 14. Tense 15. Review(2)/Final test
Grading Philosophy	Manaba drill 30% Final test 25%, Midterm test 25%, Quiz 20%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review of the text and the materials in manaba. Finish the drill in manaba
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 許明子・宮崎恵子, 『レベルアップ日本文法中級』くろしお出版(2013)L1-L12(L3以外)
Office Hours and Contact Information	E-mail: chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active learners and engage in searching vocabulary, practice reading, etc. apart from previewing the text.

Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Grammar B
Course Number	3901082
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallIABCTue2
Instructor	Yiyin CHEN
Overview	Students will learn lower-intermediate grammar, including meaning and usage.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will fully master upper elementary level grammar items and be able to apply these in daily life.
Class Schedule	1. Orientation/Demonstrative 2. Demonstrative 3. Particle 4. No/Koto/Mono 5. Expressions for reason 6. Expressions for purpose 7. Review(1) 8. Review(2)/Midterm test 9. Feedback for the midterm test 10. Suru and Naru 11. Verbs Te-form and Negative-form 12. Words that modify nouns 13. Parallel connection 14. Review(1) 15. Review(2)/Final test
Grading Philosophy	Final test 30%, Midterm test 30%, Quiz 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review of the text
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 許明子・宮崎恵子, 『レベルアップ日本語文法中級』くろしお出版、L1-L11(except L3)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Monday 14:00~15:00, Tuesday11:00~13:30, Thursday12:00~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and	Students are expected to be active learners and engage in searching vocabulary, practice reading, etc. apart from previewing the text.

points to note for students during coursework)	
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Speaking and Listening A
Course Number	3901092
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri1
Instructor	Chinami YAMAMOTO
Overview	Students will be able to listen to and understand correctly simple speech about familiar topics. They will be able to do simple presentations and listen to the presentations of others.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability Ability for critical and creative thinking Data and information literacy Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	• Students will be able to listen to/understand conversations using grammar patterns previously studied. • Students will be able to understand and differentiate between various Japanese sounds and pitch accents. • Students will be able to converse about familiar topics, and give their opinion.
Class Schedule	The Schedule and learning materials are subject to change. 1. Orientation, pronunciation practice, shadowing, and dictation 2. Ten minutes talk Text Chapter One NHK NEWS WEB EASY 3. Ten minutes talk, Chapter one quiz Text Chapter Two NHK NEWS WEB EASY 4. Ten minutes talk, Chapter two quiz Text Chapter Three NHK NEWS WEB EASY 5. Ten minutes talk, Chapter three quiz Text Chapters Three & Four NHK NEWS WEB EASY 6. Ten minutes talk, Chapter four quiz Text Chapter Four NHK NEWS WEB EASY 7. Student Presentation, Class Discussion, and Feedback 8. Ten minutes talk Text Chapter Five NHK NEWS WEB EASY 9. Ten minutes talk, Chapter Five quiz Text Chapters Five & Six NHK NEWS WEB EASY

Class Schedule	10. Ten minutes talk, Chapter six quiz Text Chapter Six NHK NEWS WEB EASY 11. Ten minutes talk Text Chapter Seven NHK NEWS WEB EASY 12. Ten minutes talk, Chapter Seven quiz Text Chapters Seven & Eight NHK NEWS WEB EASY 13. Ten minutes talk, Chapter Eight quiz Text Chapters Eight & Nine 14. Ten minutes talk, Text Chapter Nine 15. Student Presentation, Class Discussion, and Feedback A detailed schedule will be distributed on the first day of class.
Grading Philosophy	Class participation 10%, Presentations 50%, Homework assignments 20%, Quizzes 20% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students will be expected to review using MANABA.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given. 1. 梶本総子、宮谷敦美,日本語生中継
Office Hours and Contact Information	The Contact information will be given during the 1st class period.
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students must come to class prepared with assignments.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Speaking and Listening B
Course Number	3901102
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri6
Instructor	Chinami YAMAMOTO
Overview	Students will be able to listen to and understand correctly simple speech about familiar topics. They will be able to do simple presentations and listen to the presentations of others.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability Ability for critical and creative thinking Data and information literacy Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	• Students will be able to listen to/understand conversations using grammar patterns previously studied. • Students will be able to understand and differentiate between various Japanese sounds and pitch accents. • Students will be able to converse about familiar topics, and give their opinion.
Class Schedule	The schedule and learning materials are subject to change. 1. Orientation, pronunciation practice, shadowing, and dictation Ten minutes talk 2. Ten minutes talk Text Chapter One NHK NEWS WEB EASY 3. Ten minutes talk, Chapter one quiz Text Chapter Two NHK NEWS WEB EASY 4. Ten minutes talk, Chapter two quiz Text Chapter Three NHK NEWS WEB EASY 5. Ten minutes talk, Chapter three quiz Text Chapters Three & Four NHK NEWS WEB EASY 6. Ten minutes talk, Chapter four quiz Text Chapter Four NHK NEWS WEB EASY 7. Student Presentation, Class Discussion, and Feedback 8. Ten minutes talk Text Chapter Five

Class Schedule	NHK NEWS WEB EASY 9. Ten minutes talk, Chapter Five quiz Text Chapters Five & Six NHK NEWS WEB EASY 10. Ten minutes talk, Chapter six quiz Text Chapter Six NHK NEWS WEB EASY 11. Ten minutes talk Text Chapter Seven NHK NEWS WEB EASY 12. Ten minutes talk, Chapter Seven quiz Text Chapters Seven & Eight NHK NEWS WEB EASY 13. Ten minutes talk, Chapter Seven quiz Text Chapters Seven & Eight NHK NEWS WEB EASY 14. Ten minutes talk, Text Chapter Nine 15. Student Presentation, Class Discussion, and Feedback A detailed schedule will be distributed on the first day of class.
Grading Philosophy	Class participation 10%, Presentations 50%, Homework assignments 20%, Quizzes 20% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Students will be expected to review using MANABA.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given. 1. 梶本総子、宮谷敦美、日本語生中継
Office Hours and Contact Information	The Contact information will be given during the 1st class period.
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students must come to class prepared with assignments.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Reading and Writing A
Course Number	3901112
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCThu1
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will be able to read and write coherent texts about things they are familiar with.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	• Students will be able to read and write coherent texts about things they are familiar with as well as correctly understand the content. • Students will be able to reflect on their reading styles and writing styles.
Class Schedule	At the beginning of the class, we will decide the pair and group for the day, please enter the zoom at 8:40 and submit attendance to RESPON of the learning management system manaba at the University of Tsukuba. If you are unable to attend the class, please read the materials carefully and submit the assignment. See manaba for zoom URL. 1. Orientation, Level check test 2. "Speech style" 1 Reading and writing strategies. Differences between written language and spoken language. Differences between written style and spoken style. 3. "Speech Style" 2 Reading comprehension, content understanding. 4. "Speech Style"3 Grammar and expressions. Rough draft 5. "Speech Style"4 Peer Evaluation of their composition draft 6. "Culture and Events"1 Reading comprehension, content understanding 7. "Culture and Events"2 Grammar and expressions Rough draft 8. "Culture and Events"3 Peer Evaluation of their composition draft 9. "Internet" 1Reading comprehension, content understanding 10. "Internet"2 Grammar and expressions Rough draft 11. "Internet"3 Peer Evaluation of their composition draft 12. "Cup Noodle Development Story"1 Reading comprehension, content understanding 13. "Cup Noodle Development Story"2 Grammar and expressions Rough draft 14. "Cup Noodle Development Story"3 Peer Evaluation of their composition draft 15. Final exam, test feedback
Grading Philosophy	Essay Writing 60%, Submission of assignment to Manaba 40% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(30%)、Class exercises(70%) Make sure to prepare before each class and submit assignments after the class.
Textbooks, References, and	Handouts

Supplementary Materials	
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Turdnesday15:10~16:10 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should participate actively in pair work and group work during class. We will use the learning management system Manava for checking attendance, class communication, assignment submission, etc.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	reading comprehension, composition, Paragraph, spoken and written language, definition, order, opinion, Honorifics, speech style and, written style.

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Reading and Writing B
Course Number	3901122
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCThu2
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will be able to read and write coherent texts about things they are familiar with.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	• Students will be able to read and write coherent texts about things they are familiar with as well as correctly understand the content. • Students will be able to reflect on their reading styles and writing styles.
Class Schedule	1. Orientation, Level check test, How to use manuscript paper. 2. "Speech style" 1 Reading and writing strategies. Differences between written language and spoken language. Differences between written style and spoken style. 3. "Speech Style" 2 Reading comprehension, content understanding. 4. "Speech Style"3 Grammar and expressions. Rough draft 5. "Speech Style"4 Peer Evaluation of their composition draft 6. "Culture and Events"1 Reading comprehension, content understanding 7. "Culture and Events"2 Grammar and expressions Rough draft 8. "Culture and Events"3 Peer Evaluation of their composition draft 9. "Internet" 1Reading comprehension, content understanding 10. "Internet"2 Grammar and expressions Rough draft 11. "Internet"3 Peer Evaluation of their composition draft 12. "Cup Noodle Development Story"1 Reading comprehension, content understanding 13. "Cup Noodle Development Story"2 Grammar and expressions Rough draft 14. "Cup Noodle Development Story"3 Peer Evaluation of their composition draft 15. Final exam, test feedback
Grading Philosophy	Essay Writing 50%, Final Exam 30%, Other Homework 20% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(50%)、Class exercises(50%) Make sure to prepare before each class and submit assignments after the class.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Turdssday15:10~16:10

Contact Information	Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should participate actively in pair work and group work during class. We will use the learning management system Manava for checking attendance, class communication, assignment submission, etc.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	reading comprehension, composition, Paragraph, spoken and written language, definition, order, opinion, Honorifics, speech style and, written style.

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Grammar A
Course Number	3901132
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue2
Instructor	Mami ISHIDA
Overview	Students will learn mid-intermediate grammar, including meaning and usage.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of intermediate level grammar items.
Class Schedule	1. Orientation 2. Lesson 13 3. Lesson 13 Quiz, Lesson 14 4. Lesson 14 Quiz, Lesson 15 5. Lesson 15 Quiz, Lesson 16 6. Lesson 16 Quiz, Lesson 17 7. Lesson 17 Quiz, Lesson 18 8. Lesson 18 Quiz, Mid-term Test, Review 9. Lesson 19 10. Lesson 19 Quiz, Lesson 20 11. Lesson 20 Quiz, Lesson 21 12. Lesson 21 Quiz, Lesson 22 13. Lesson 22 Quiz, Lesson 23 14. Lesson 23 Quiz, Lesson 24 15. Lesson 24 Quiz, Final Test, Review
Grading Philosophy	Drills(in Manaba)30%,Quizzes 20%, Mid-term test 25%, Final test 25% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(50%)、Class exercises(50%) Make sure to review. Homework will be given out. Homework (Studied text, grammar practice in Manaba)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 許明子・宮崎恵子, 『レベルアップ日本語文法中級』くろしお出版(2013)L13~L24
Office Hours and Contact Information	Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students have to take classes on the Internet. Review past lessons and promptly hand in homework. Lessons will be conducted appropriate to the students' level.

Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Grammar B
Course Number	3901142
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABCTue2
Instructor	Mami ISHIDA
Overview	Students will learn mid-intermediate grammar, including meaning and usage.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of intermediate level grammar items.
Class Schedule	1. Orientation, Lesson12 2. Lesson 12 Quiz, Lesson 13 3. Lesson 13 Quiz, Lesson 14 4. Lesson 14 Quiz, Lesson 15 5. Lesson 15 Quiz, Lesson 16 6. Lesson 16 Quiz, Lesson 17 7. Lesson 17 Quiz, Lesson 18 8. Lesson 18 Quiz, Mid-term Test, Review 9. Lesson 19 10. Lesson 19 Quiz, Lesson 20 11. Lesson 20 Quiz, Lesson 21 12. Lesson 21 Quiz, Lesson 22 13. Lesson 22 Quiz, Lesson 23 14. Lesson 23 Quiz, Lesson 24 15. Lesson 24 Quiz, Final Test, Review
Grading Philosophy	Quiz 40%, Mid-term test 30%, Final test 30% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(50%)、Class exercises(50%) Make sure to review. Homework will be given out. Homework (Studied text, grammar practice in Manaba)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 許明子・宮崎恵子, 『レベルアップ日本語文法 中級』くろしお出版(2013)、L12~L24
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section Tuesday 12:00-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral)	Review past lessons and promptly hand in homework.

expectations and points to note for students during coursework)	Lessons will be conducted appropriate to the students' level.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Speaking and Listening A
Course Number	3901152
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri2
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will listen to materials about familiar and slightly specialized topics, and be able to express what they have understood and think correctly through speech. They will also be able to express their opinions.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand conversations in daily life and academic situations using vocabulary and grammar they learned at the elementary and intermediate levels. They will be able to understand news using intermediate vocabulary and grammar and talk about it. They will master expressions used often in daily life, and be able to talk about their country and familiar topics, as well as state their opinion along with evidence to back it up.
Class Schedule	1. Orientation, Level check test, written style and spoken style 2. News structure, listening to easy news, discussion 3. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 4. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 5. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 6. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 7. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 8. Mid-term exam, Comparison of easy news with ordinary news 9. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 10. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 11. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 12. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 13. Group presentation on the news we chose1 14. Group presentation on the news we chose2 15. Final exam and feedback on listening comprehension
Grading Philosophy	Homework turned in on Manaba 20%, Opinion presentation 30%, Group presentation 20%, Mid-term exam and Final exam 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(50%)、Class exercises(50%) Students must submit a listening comprehension quiz and upload a summary of the easy news using Manaba, a Learning Management System beforehand.

Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given every class.
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Friday 13:30~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. mail hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should participate actively in pair work and group work during class. We will use the learning management system Manava for checking attendance, class communication, assignment submission, etc.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	Listening comprehension, news, Daily Life, Academic situation, definition, order, opinion, Basis

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Speaking and Listening B
Course Number	3901162
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri2
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will listen to materials about familiar and slightly specialized topics, and be able to express what they have understood and think correctly through speech. They will also be able to express their opinions.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand conversations in daily life and academic situations using vocabulary and grammar they learned at the elementary and intermediate levels. They will be able to understand news using intermediate vocabulary and grammar and talk about it. They will master expressions used often in daily life, and be able to talk about their country and familiar topics, as well as state their opinion along with evidence to back it up.
Class Schedule	1. Orientation, Level check test, written style and spoken style 2. News structure, listening to easy news, discussion 3. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 4. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 5. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 6. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 7. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 9. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 10. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 11. Vocabulary building, listening to easy news, discussion 12. Vocabulary building, listening to easy news, discussion, correction of news summaries 13. Group presentation on the news we chose1 14. Group presentation on the news we chose2 15. Final exam and feedback on listening comprehension
Grading Philosophy	Homework turned in on Manaba 20%, Opinion presentation 30%, Group presentation 20%, Mid-term exam and Final exam 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-	Lecture(50%)、Class exersices(50%) Students must submit a listening comprehension quiz and upload a summary of the

Class Learning	easy news using Manaba, a Learning Management System beforehand.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given every class.
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Friday 13:30~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. mail hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should participate actively in pair work and group work during class. We will use the learning management system Manaba for checking attendance, class communication, assignment submission, etc.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	Listening comprehension, news, Daily Life, Academic situation, definition, order, opinion, Basis

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Reading and Writing A
Course Number	3901172
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCThu2
Instructor	Shinobu YANAGITA
Overview	Students will be able to read and write coherent texts that are about things they are familiar with, as well as slightly specialized topics.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 3.Data and information literacy, and 4.Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • correctly understand the content of the reading. • deepen their knowledge and understanding of the reading • appropriately express both orally and in writing what they understood and thought about the reading • learn and use vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns
Class Schedule	Week 1: Course introduction (Orientation),first reading task Weeks 2 to 14: Reading articles, essays, narratives, etc. We will practice how to correctly answer reading comprehension questions both orally and in writing. There will be activities to enrich knowledge of vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns, and for students to exchange ideas and opinion about the reading with others. Students will also be trained to write reflective essays and learn to use quotations. A theme for a short report on each reading will be given. Week 15: Final test week16:Feedback 1. Course introduction (Orientation),first reading task 2. reading task 1 3. writing task1 4. reading task 2 read composition of this classmate each other 5. writing task 2 6. reading task 3 read composition of this classmate each other 7. reading & writing with feedback 8. writing task 3 9. reading task 4 read composition of this classmate each other 10. writing task 4 11. reading task 5 read composition of this classmate each other 12. writing task 5 13. reading task 6

Class Schedule	read composition of this classmate each other 14. writing task 6 15. Final test 16. Distribution of essays(compositions) course feedback
Grading Philosophy	Submitted compositions 40%, Final test 60%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Students should always preview and review lessons, complete and submit homework, and gather background information on the readings.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	The textbook will be announced when classes start.
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to actively participate and to speak out during activities such as pair work. Homework should be promptly submitted. The class content may change subject to the students' needs.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	reading, writing, words, report

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Reading and Writing B
Course Number	3901182
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABCThu2
Instructor	Shinobu YANAGITA
Overview	Students will be able to read and write coherent texts that are about things they are familiar with, as well as slightly specialized topics.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 3.Data and information literacy, and 4.Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • correctly understand the content of the reading. • deepen their knowledge and understanding of the reading • appropriately express both orally and in writing what they understood and thought about the reading • learn and use vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns
Class Schedule	Week 1: Course introduction (Orientation) Weeks 2 to 14: Reading articles, essays, narratives, etc. We will practice how to correctly answer reading comprehension questions both orally and in writing. There will be activities to enrich knowledge of vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns, and for students to exchange ideas and opinion about the reading with others. Students will also be trained to write reflective essays and learn to use quotations. A theme for a short report on each reading will be given. Week 15: Final test week16: Feedback 1. Course introduction (Orientation) 2. reading task 1 3. writing task 1 4. reading task 2 read composition of this classmate each other 5. writing task 2 6. reading task 3 read composition of this classmate each other 7. reading & writing with feedback 8. writing task 3 9. reading task 4 read composition of this classmate each other 10. writing task 4 11. reading task 5 read composition of this classmate each other

Class Schedule	12. writing task 5 13. reading task 6 read composition of this classmate each other 14. writing task 6 15. Final test 16. Distribution of essays(compositions) course feed back
Grading Philosophy	Submitted compositions 40%, Final test 60%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Students should always preview and review lessons, complete and submit homework, and gather background information on the readings.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	The textbook will be announced when classes start.
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to actively participate and to speak out during activities such as pair work. Homework should be promptly submitted. The class content may change subject to the students' needs.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	reading, writing, words, report

Course Name	Comprehensive Japanese 1 A
Course Number	3901192
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue4,Wed4,Thu4,Fri4
Instructor	Masaki ONO, CHANGYUN MOON
Overview	Students will become able to participate in simple daily communicative activities. Regarding speaking and listening skills, students will be able to understand simple sentences and easy complex sentences, and produce simple sentences. Regarding reading and writing skills, students will be able to read and write simple compositions about familiar themes in hiragana, katakana, and kanji studied in class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will become able to participate in simple daily communicative activities, such as giving a self introduction, though assistance and scaffolding may be required. In the skill areas of speaking and listening, students will develop the ability to understand simple and easy compound sentences, and to produce simple sentences. In the areas of reading and writing, students will become able to understand and produce simple compositions on daily topics, appropriately using Hiragana, Katakana and Kanji.
Class Schedule	Week 1: Orientation, "Basic Japanese (in house ed.)" Unit 1, "NEJ vol.1" Unit 1, Hiragana Weeks 2 to 7: "Basic Japanese" Units 2 to 4, "NEJ vol.1" Units 2 to 4, Katakana, Midterm Test Weeks 8 to 15: "Basic Japanese" Units 5 to 8, "NEJ vol.1" Units 5 to 8, Final Test, Presentation
Grading Philosophy	Midterm exam 40%, Final exam 40%, In-class activities 20%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	1.Preview ""Situational Functional Japanese Notes"" prior to the start of each unit 2.Write essays based on the Master Text 3.Complete and turn in all homework assignments
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vol. 1』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
Office Hours and Contact Information	小野 正樹 火:15:15-16:30 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
Other(Behavioral expectations and	Students are required to preview and review all materials, complete and turn in all homework assignments, participate actively in class activities, and help

points to note for students during coursework)	create a cooperative co-learning environment.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 1 B
Course Number	3901202
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCTue4,Wed4,Thu4,Fri4
Instructor	Masaki ONO, CHANGYUN MOON
Overview	Students will become able to participate in simple daily communicative activities. Regarding speaking and listening skills, students will be able to understand simple sentences and easy complex sentences, and produce simple sentences. Regarding reading and writing skills, students will be able to read and write simple compositions about familiar themes in hiragana, katakana, and kanji studied in class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will become able to participate in simple daily communicative activities, such as giving a self introduction, though assistance and scaffolding may be required. In the skill areas of speaking and listening, students will develop the ability to understand simple and easy compound sentences, and to produce simple sentences. In the areas of reading and writing, students will become able to understand and produce simple compositions on daily topics, appropriately using Hiragana, Katakana and Kanji.
Class Schedule	Week 1: Orientation, "Basic Japanese (in house ed.)" Unit 1, "NEJ vol.1" Unit 1, Hiragana Weeks 2 to 7: "Basic Japanese" Units 2 to 4, "NEJ vol.1" Units 2 to 4, Katakana, Midterm Test Weeks 8 to 15: "Basic Japanese" Units 5 to 8, "NEJ vol.1" Units 5 to 8, Final Test, Presentation
Grading Philosophy	Midterm exam 40%, Final exam 40%, In-class activities 20%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	1.Preview the Master Text prior to the start of each unit 2.Write essays based on the Master Text 3.Complete and turn in all homework assignments
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vol. 1』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』 小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
Office Hours and Contact Information	小野 正樹 火:15:15-16:30 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
Other(Behavioral	Students are required to actively preview and review all materials, complete

expectations and points to note for students during coursework)	and turn in all homework assignments, participate actively in all class activities, and to be cooperative in creating a good environment for joint learning of the Japanese language.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 2 A
Course Number	3901212
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue2,Wed2,Thu2,Fri2
Instructor	CHANGYUN MOON
Overview	Students will develop their ability to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In speaking and listening skills, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In reading and writing skills, students will become able to read and write longer, coherent compositions while appropriately using hiragana, katakana, and kanji.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 4. Broad perspective and international character, and 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop their abilities to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In the skill areas of speaking and listening, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In the areas of reading and writing, students will become able to read and write longer compositions while appropriately using Hiragana, Katakana and Kanji.
Class Schedule	Week 1: Orientation, Katakana check test, "Basic Japanese (in house ed.)" Unit 9, "NEJ vol.1" Unit 9 Weeks 2 to 7: "Basic Japanese (in house ed.)" Units 10 to 12, "NEJ vol.1" Units 7, 8, 10, 11, and 12, Midterm test Weeks 8 to 15: "Basic Japanese (in house ed.)" Units 13 to 16, "NEJ vol.2" Units 13 to 16, Final test, Presentation 1. •Orientation • Japanese Level Check • Review Verbs 1 2. • Review Verbs 2 • Review Adjectives 3. L9-1 • SFJ:SD1-4 • wakuwaku:19 • homework:L9VC 4. L9-2 • SFJ:SD5-8 • wakuwaku:37 5. L9-3 • SFJ:CD1-3

Class Schedule	• homework:L9GC 6. Composition Unit9-1(What I Want to Do) 7. Composition Unit9-2(What I Want to Do) 8. L10-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:38 • homework:NEJ Unit9 9. L10-2 • SFJ:SD3-5 • wakuwaku:41 • homework:L10VC 10. L10-3 • SFJ:SD6-8 • wakuwaku:39 11. L10-4 • SFJ:SD9-10 • wakuwaku:40 • homework:L10GC 12. L10-5 • SFJ:CD 13. L10-6 • SFJ:CD, Role Play 14. Composition Unit 10-1(Rules and Directions) 15. Composition Unit 10-2(Rules and Directions) 16. L11-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:31 • homework:NEJ Unit10 17. L11-2 • SFJ:SD3-5 • wakuwaku:42 • homework:L11VC 18. L11-3 • SFJ:SD6-8 • wakuwaku:43 19. L11-4 • SFJ:CD 20. L11-5 • SFJ:CD, Role Play 21. Composition Unit 12-1(Things to Notice) 22. Composition
----------------	--

Class Schedule	Unit 12-2(Things to Notice) 23. L12-1 • SFJ:MC check, SD1-3 • wakuwaku:44 • homework:NEJ Unit12 24. L12-2 • SFJ:SD4-7 • wakuwaku:46 • homework:L12VC 25. L12-3 • SFJ:SD8, CD • wakuwaku:45 26. L12-4 • SFJ:CD, Role Play • homework:L12GC 27. SFJ Test L9-L12 • Grammar, Listening • review1 28. SFJ Test L9-L12 • Skit, Composition • review2 29. SFJ Test L9-L12 • Presentation 1 • review3 30. L13-1 • SFJ:MC check, SD1-2 31. L13-2 • Test feedback (Grammar, Listening) • SFJ:SD3-6 • wakuwaku:47 • homework:L13VC 32. L13-3 • Test feedback (Skit, Compostion) • SFJ:SD7, CD 33. L13-4 • Test feedback (Presentaion) • SFJ:CD, Role Play • homework:L13GC 34. Composition Unit 13-1(My Daily Life) 35. Composition Unit 13-2(My Daily Life) 36. L14-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • homework:NEJ Unit13 37. L14-2
----------------	---

Class Schedule	• SFJ:SD3-6 • wakuwaku:52 • homework:L14VC 38. L14-3 • SFJ:SD7-9 • wakuwaku:51 39. L14-4 • SFJ:CD • homework:L14GC 40. L14-5 • SFJ:CD, Role Play 41. Composition Unit 14-1(My Pleasures) 42. Composition Unit 14-2(My Pleasures) 43. L15-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:55, 56 • homework:NEJ Unit14 44. L15-2 • SFJ:SD3-4 • wakuwaku:57 • homework:L15VC 45. L15-3 • SFJ:SD5-7 • wakuwaku:58 46. L15-4 • SFJ:CD • homework:L15GC 47. L15-5 • SFJ:CD, Role Play 48. Composition Unit 16-1(Abilities and Special Talents) 49. Composition Unit 16-2(Abilities and Special Talents) 50. L16-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:59, 60 • homework:NEJ Unit16 51. L16-2 • SFJ:SD3-6 • wakuwaku:49 • homework:L16VC 52. L16-3 • SFJ:SD7-9 • wakuwaku:62
----------------	--

Class Schedule	53. L16-4 • SFJ:CD • homework:L16GC 54. L16-5 • SFJ:Role Play 55. Composition Unit 18-1(Supports, Assistance and Kindness) 56. Composition Unit 18-2(Supports, Assistance and Kindness) 57. SFJ Test L13-L16 • Grammar, Listening • review1 58. SFJ Test L13-L16 • Skit, Composition • review2 59. SFJ Test L13-L16 • Presentation 2 • review3 60. Test feedback • Grammar, Listening, Skit, Composition, Presentation • Overall summary
Grading Philosophy	Midterm exam 40%, Final exam 40%, In-class activities 20% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	1.Preview the Master Text prior to the start of each unit 2.Write essays based on the Master Text 3.Complete and turn in all homework assignments Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vols. 1&2』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』 小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Tuesday 15:15~18:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. moon.changyun.gf_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are required to actively preview and review all materials, complete and turn in all homework assignments, participate actively in all class activities, and to be cooperative in creating a good environment for joint learning of the Japanese language.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 2 B
Course Number	3901222
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABCTue2,Wed2,Thu2,Fri2
Instructor	CHANGYUN MOON
Overview	Students will develop their ability to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In speaking and listening skills, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In reading and writing skills, students will become able to read and write longer, coherent compositions while appropriately using hiragana, katakana, and kanji.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 4. Broad perspective and international character, and 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop their abilities to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In the skill areas of speaking and listening, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In the areas of reading and writing, students will become able to read and write longer compositions while appropriately using Hiragana, Katakana and Kanji.
Class Schedule	Week 1: Orientation, Katakana check test, "Basic Japanese (in house ed.)" Unit 9, "NEJ vol.1" Unit 9 Weeks 2 to 7: "Basic Japanese (in house ed.)" Units 10 to 12, "NEJ vol.1" Units 7, 8, 10, 11, and 12, Midterm test Weeks 8 to 15: "Basic Japanese (in house ed.)" Units 13 to 16, "NEJ vol.2" Units 13 to 16, Final test, Presentation 1. • Orientation • Japanese Level Check • Review Verbs 1 2. • Review Verbs 2 • Review Adjectives 3. L9-1 • SFJ:SD1-4 • wakuwaku:19 • homework:L9VC 4. L9-2 • SFJ:SD5-8 • wakuwaku:37

Class Schedule	5. L9-3 • SFJ:CD1-3 • homework:L9GC 6. Composition Unit9-1(What I Want to Do) 7. Composition Unit9-2(What I Want to Do) 8. L10-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:38 • homework:NEJ Unit9 9. L10-2 • SFJ:SD3-5 • wakuwaku:41 • homework:L10VC 10. L10-3 • SFJ:SD6-8 • wakuwaku:39 11. L10-4 • SFJ:SD9-10 • wakuwaku:40 • homework:L10GC 12. L10-5 • SFJ:CD 13. L10-6 • SFJ:CD, Role Play 14. Composition Unit 10-1(Rules and Directions) 15. Composition Unit 10-2(Rules and Directions) 16. L11-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:31 • homework:NEJ Unit10 17. L11-2 • SFJ:SD3-5 • wakuwaku:42 • homework:L11VC 18. L11-3 • SFJ:SD6-8 • wakuwaku:43 19. L11-4 • SFJ:CD 20. L11-5 • SFJ:CD, Role Play 21. Composition
----------------	--

Class Schedule	Unit 12-1(Things to Notice) 22. Composition Unit 12-2(Things to Notice) 23. L12-1 • SFJ:MC check, SD1-3 • wakuwaku:44 • homework:NEJ Unit12 24. L12-2 • SFJ:SD4-7 • wakuwaku:46 • homework:L12VC 25. L12-3 • SFJ:SD8, CD • wakuwaku:45 26. L12-4 • SFJ:CD, Role Play • homework:L12GC 27. SFJ Test L9-L12 • Grammar, Listening • review1 28. SFJ Test L9-L12 • Skit, Composition • review2 29. SFJ Test L9-L12 • Presentation 1 • review3 30. L13-1 • SFJ:MC check, SD1-2 31. L13-2 • Test feedback (Grammar, Listening) • SFJ:SD3-6 • wakuwaku:47 • homework:L13VC 32. L13-3 • Test feedback (Skit, Compostion) • SFJ:SD7, CD 33. L13-4 • Test feedback (Presentaion) • SFJ:CD, Role Play • homework:L13GC 34. Composition Unit 13-1(My Daily Life) 35. Composition Unit 13-2(My Daily Life) 36. L14-1 • SFJ:MC check, SD1-2
----------------	---

Class Schedule	• homework:NEJ Unit13 37. L14-2 • SFJ:SD3-6 • wakuwaku:52 • homework:L14VC 38. L14-3 • SFJ:SD7-9 • wakuwaku:51 39. L14-4 • SFJ:CD • homework:L14GC 40. L14-5 • SFJ:CD, Role Play 41. Composition Unit 14-1(My Pleasures) 42. Composition Unit 14-2(My Pleasures) 43. L15-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:55, 56 • homework:NEJ Unit14 44. L15-2 • SFJ:SD3-4 • wakuwaku:57 • homework:L15VC 45. L15-3 • SFJ:SD5-7 • wakuwaku:58 46. L15-4 • SFJ:CD • homework:L15GC 47. L15-5 • SFJ:CD, Role Play 48. Composition Unit 16-1(Abilities and Special Talents) 49. Composition Unit 16-2(Abilities and Special Talents) 50. L16-1 • SFJ:MC check, SD1-2 • wakuwaku:59, 60 • homework:NEJ Unit16 51. L16-2 • SFJ:SD3-6 • wakuwaku:49 • homework:L16VC 52. L16-3
----------------	--

Class Schedule	• SFJ:SD7-9 • wakuwaku:62 53. L16-4 • SFJ:CD • homework:L16GC 54. L16-5 • SFJ:Role Play 55. Composition Unit 18-1(Supports, Assistance and Kindness) 56. Composition Unit 18-2(Supports, Assistance and Kindness) 57. SFJ Test L13-L16 • Grammar, Listening • review1 58. SFJ Test L13-L16 • Skit, Composition • review2 59. SFJ Test L13-L16 • Presentation 2 • review3 60. Test feedback • Grammar, Listening, Skit, Composition, Presentation • Overall summary
Grading Philosophy	Midterm exam 40%, Final exam 40%, In-class activities 20% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	1.Preview the Master Text prior to the start of each unit 2.Write essays based on the Master Text 3.Complete and turn in all homework assignments Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. 『NEJ(Elementary Japanese by Theme) vols. 1&2』 2. Course Pack(Basic Japanese(in house ed.), etc.) 3. 『わくわく文法リスニング 99 ワークシート 新装版 CD 付』 小林典子他、凡人社、2010 年 (Waku waku Bunpou Listening 99 Worksheet New Edition with CD, Bonjinsha)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Tuesday 15:15~18:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. moon.changyun.gf_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are required to actively preview and review all materials, complete and turn in all homework assignments, participate actively in all class activities, and to be cooperative in creating a good environment for joint learning of the Japanese language.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching	

Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 3 A
Course Number	3901232
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue3,Wed3,Thu3,Fri3
Instructor	Cade BUSHNELL
Overview	Students will develop their ability to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In speaking and listening skills, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In reading and writing skills, students will become able to read and write longer, more complicated compositions while appropriately using hiragana, katakana, and kanji.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop the ability to communicate in everyday situations with the appropriate assistance, and will deepen their understanding of Japanese and Japanese culture. Regarding speaking and listening skills, students will be able to understand and produce compound sentences and simple paragraphs. Regarding reading and writing skills, students will be able to read and write more complex compositions about familiar themes in hiragana, katakana, and kanji studied in class.
Class Schedule	Week 1: Orientation, "Basic Japanese" Unit 17, Reading and Writing Weeks 2 to 7: "Basic Japanese" Units 18-20, Reading and Writing, Midterm exam Weeks 8 to 15: "Basic Japanese" Units 21-24, Reading and Writing, Final exam, Presentation
Grading Philosophy	Essays 10%, Skits 10%, Presentation 10%, Unit quizzes 15%, Midterm exam 15%, Final exam 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	1. Preview the next lesson prior to class. 2. Write essays based on the textbook. 3. Complete and turn in all homework assignments.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	
Office Hours and Contact Information	
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are required to preview and review all materials, complete and turn in all homework assignments by the due date, participate actively in class activities, and help create a cooperative co-learning environment.

Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Office hours: Thursday 3:15-4:30 (Daigaku Kaikan Building C 1st Floor Teachers Offices) Reading and writing textbook to be assigned the first day of class.
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 3 B
Course Number	3901242
Credits	4.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABCTue1,Wed1,Thu1,Fri1
Instructor	Cade BUSHNELL
Overview	Students will develop their ability to communicate in everyday situations while deepening their understanding of the Japanese language and Japanese culture. In speaking and listening skills, students will develop the ability to understand complex sentences and simple paragraphs, and to produce complex sentence-level discourse. In reading and writing skills, students will become able to read and write longer, more complicated compositions while appropriately using hiragana, katakana, and kanji.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop the ability to communicate in everyday situations with the appropriate assistance, and will deepen their understanding of Japanese and Japanese culture. Regarding speaking and listening skills, students will be able to understand and produce compound sentences and simple paragraphs. Regarding reading and writing skills, students will be able to read and write more complex compositions about familiar themes in hiragana, katakana, and kanji studied in class.
Class Schedule	Week 1: Orientation, "Basic Japanese" Unit 17, Reading and Writing Weeks 2 to 7: "Basic Japanese" Units 18-20, Reading and Writing, Midterm exam Weeks 8 to 15: "Basic Japanese" Units 21-24, Reading and Writing, Final exam, Presentation
Grading Philosophy	Essays 10%, Skits 10%, Presentation 10%, Unit quizzes 15%, Midterm exam 15%, Final exam 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	1.Preview the next lesson prior to class. 2.Write essays based on the textbook. 3.Complete and turn in all homework assignments.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	
Office Hours and Contact Information	
Other(Behavioral expectations and points to note for	Students are required to preview and review all materials, complete and turn in all homework assignments by the due date, participate actively in class activities, and help create a cooperative co-learning environment.

students during coursework)	
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Office hours: Thursday 3:15-4:30 (Daigaku Kaikan Building C 1st Floor Teachers Offices) Reading and writing textbook to be assigned the first day of class.
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Seminar A
Course Number	3901252
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCWed1
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	• Activities include introducing words learned outside of the classroom. • Interviewing a Japanese and sharing the results in class. • Creating a oral presentation,comparing cultures 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials,exchange of opinions 3. Reading materials,exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Performance practice 9. Performance practice 10. Performance ,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (Preparation) 15. Group work (Preparation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Final Oral presentation 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students must prepare and gather necessary information for class activities.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and Contact Information	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail

Office Hours and Contact Information	beforehand. E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1) Promptly submit assignments by the deadline. 2) Be actively involved and contribute during group work with other students. 3) To prepare presentation, oral practice must be done well.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	presentation, Collaboration, intercultural understanding

Course Name	Comprehensive Japanese 4 Seminar B
Course Number	3901262
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCWed2
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	• Activities include introducing words learned outside of the classroom. • Interviewing a Japanese and sharing the results in class. • Creating a oral presentation,comparing cultures. 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials, exchange of opinions 3. Reading materials, exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Performance practice 9. Performance practice 10. Performance,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (Presentation,Q&A) 15. Group work (Presentation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Final Oral presentation 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students must prepare and gather necessary information for class activities.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts

Office Hours and Contact Information	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail beforehand. E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1) Promptly submit assignments by the deadline. 2) Be actively involved and contribute during group work with other students. 3) To prepare presentation, oral practice must be done well.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	presentation, Collaboration, intercultural understanding

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Seminar A
Course Number	3901272
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCWed2
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	introduce the culture you belong to Objectively compare and contrast your own culture and Japanese one Find tips to tell what you want to speak 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials, exchange of opinions. 3. Reading materials, exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Performance practice 9. Performance practice 10. Performance,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (Presentation ,Q&A) 15. Group work (Prepresentation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Oral presentation(3times) 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students must prepare and gather necessary information for class activities.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts.
Office Hours and Contact Information	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail

Office Hours and Contact Information	beforehand. E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1) Promptly submit assignments by the deadline. 2) Be actively involved and contribute during group work with other students. 3) Use Japanese inside and outside of the classroom as much as you can.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	presentation, Collaboration, intercultural understanding

Course Name	Comprehensive Japanese 5 Seminar B
Course Number	3901282
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCWed2
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	introduce the culture you belong to Objectively compare and contrast your own culture and Japanese one 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials, exchange of opinions 3. Reading materials, exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Performance practice 9. Performance practice 10. Performance,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (presentation,Q&A) 15. Group work (Preparation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Oral presentation 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students must prepare and gather necessary information for class activities.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period

Contact Information	Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail beforehand. E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1) Promptly submit assignments by the deadline. 2) Be actively involved and contribute during group work with other students. 3) Use Japanese inside and outside of the classroom as much as you can.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	presentation, Collaboration, intercultural understanding

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Grammar A
Course Number	3901292
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue3
Instructor	Sanghee AHN
Overview	Students will learn and be able to use upper-intermediate to advanced grammar.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of upper intermediate level grammar items.
Class Schedule	Week 1: Orientation+Assingment Week 2: Aspect Week 3: Expressions of Aspect Week 4: Demonstrative Week 5: Expression of volition Week 6: Expression using "mono" and "koto" Week 7: Expression using "wake" Week 8: Explanation of quiz+Midterm exam Week 9: Expression using "iu" Week 10: Reverse Connection Week 11: Expressions representing associations Week 12: proportion Week 13: Final Particles Week 14: Expressions expressing feelings Week 15: Explanation of quiz+Final exam
Grading Philosophy	Chapter quizzes 20%, Assignments 30%, Midterm exam 25%, Final exam 25% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(20%)、Class exersices(80%) Preview of the next week's chapter, as well as review of the subject matter learned in class.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Check the "content" of manaba every week. <Reference book> 1.庵功雄・清水佳子(2016)『日本語文法演習 時間を表す表現ーテンス・アスペクトー改訂版』スリーエーネットワーク 2.小川譽子美・三枝令子(2019)『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現ー複文ー改訂版』スリーエーネットワーク 3.三枝令子・中西久美子(2003)『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現』スリーエーネットワーク
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanse Language Section、Mon~Wed 13:30~14:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. ahn.sanghee.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert ""_at_" to "@")

Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Be sure to review what you have learned in class and prepare for it.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Grammar B
Course Number	3901302
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABCTue3
Instructor	Sanghee AHN
Overview	Students will learn and be able to use upper-intermediate to advanced grammar.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of upper-intermediate level grammar.
Class Schedule	Week 1: Orientation+Assingment Week 2: Aspect Week 3: Expressions of Aspect Week 4: Demonstrative Week 5: Expression of volition Week 6: Expression using "mono" and "koto" Week 7: Expression using "wake" Week 8: Explanation of quiz+Midterm exam Week 9: Expression using "iu" Week 10: Reverse Connection Week 11: Expressions representing associations Week 12: proportion Week 13: Final Particles Week 14: Expressions expressing feelings Week 15: Explanation of quiz+Final exam
Grading Philosophy	Chapter quizzes 20%, Assignments 30%, Midterm exam 25%, Final exam 25% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(20%)、Class exersices(80%) Preview of the next week's chapter, as well as review of the subject matter learned in class.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Check the "content" of manaba every week. <Reference book> 1.庵功雄・清水佳子(2016)『日本語文法演習 時間を表す表現ーテンス・アスペクトー改訂版』スリーエーネットワーク 2.小川誉子美・三枝令子(2019)『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現ー複文ー改訂版』スリーエーネットワーク 3.三枝令子・中西久美子(2003)『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現』スリーエーネットワーク
Office Hours and	9P Building 211 Office of Japanse Language Section、Mon~Wed 13:30~14:30

Contact Information	Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. <code>ahn.sanghee.gb_at_u.tsukuba.ac.jp</code> (convert ""_at_" to ""@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Be sure to review what you have learned in class and prepare for it.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Speaking and Listening A
Course Number	3901312
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri3
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will be able to listen to and understand somewhat specialized speeches and explanations. In addition, they will be able to use expressions appropriate to the person they are speaking to.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • speak in a manner appropriate to the situation and the person they are speaking to. • pick up the necessary information from somewhat highly specialized conversations and be able to accurately understand their content. • conduct interviews, make speeches and engage in discussions about somewhat highly specialized topics.
Class Schedule	At the beginning of the class, we will decide the pair and group for the day, please enter the zoom at 12:15 and submit attendance to RESPON of the learning management system manaba at the University of Tsukuba. If you are unable to attend the class, please read the materials carefully and submit the assignment. See manaba for zoom URL. 1. Orientation, Self-introduction 2. Lesson1 3. Lesson2 4. Lesson3 5. Lesson4 6. Lesson5 7. Lesson7 8. Lesson8 9. Lesson9 10. Lesson10 11. Lesson11 12. Lesson12 13. Lesson13 14. Lesson14 15. Final exam and feedback on listening comprehension
Grading Philosophy	Assignments submitted to Manaba 20%, Quiz 10%, Presentation 40%, Final exam 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(30%)、Class exersices(70%) Students must submit a listening comprehension quiz using Manaba, a Learning Management System beforehand.

Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Tokyo University of Foreign Studies Japanese Language Education Center Eds., "Ryugakusei no Tame no Akademikku Japaniizu Chokai Chukyu(Academic Japanese for International Students Listening Comprehension (Intermediate))"3ACorporation
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Friday 13:30~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. mail hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active and to prepare for and complete tasks. They are also expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom, and make an effort to watch TV and listen to the radio on their own.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	Listening comprehension, news, social issues, Academic situation, discussion, Interview, Oral presentation

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Speaking and Listening B
Course Number	3901322
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri3
Instructor	Keiko HORI
Overview	Students will be able to listen to and understand somewhat specialized speeches and explanations. In addition, they will be able to use expressions appropriate to the person they are speaking to.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • speak in a manner appropriate to the situation and the person they are speaking to. • pick up the necessary information from somewhat highly specialized conversations and be able to accurately understand their content. • conduct interviews, make speeches and engage in discussions about somewhat highly specialized topics.
Class Schedule	1. Orientation, Level check test, News Structure 2. Asking for permission, listening comprehension of "Asking permission" 3. Answering a request of the permission, listening comprehension of "Answering a request of the permission" 4. Dialogue Presentations, peer evaluation, Listening comprehension of news and discussion 5. Reflection of dialogue Presentation, Listening comprehension of news and discussion 6. Listening comprehension of oral presentation1, Listening comprehension of news and discussion 7. Listening comprehension of oral presentation2, Listening comprehension of news and discussion 8. Planning of oral presentation, interview practice, Listening comprehension of news and discussion 9. Preparation for presentation1, Listening comprehension of news and discussion 10. Preparation for presentation2, Listening comprehension of news and discussion 11. Preparation for presentation3, Listening comprehension of news and discussion 12. Preparation for presentation4, Listening comprehension of news and discussion 13. Group presentation1

Class Schedule	14. Group presentation2 15. Final exam and feedback on listening comprehension
Grading Philosophy	Assignments submitted on Manaba 10%, Dialogue Presentations 20%, Group Presentation 40%, Final exam 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(50%)、Class exercises(50%) Students must submit a listening comprehension quiz using Manaba, a Learning Management System beforehand.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Friday 13:30~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. mail hori.keiko.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active and to prepare for and complete tasks. They are also expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom, and make an effort to watch TV and listen to the radio on their own.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	None
Course Keywords	Listening comprehension, news, social issues, Academic situation, discussion, Interview, Oral presentation

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Reading and Writing A
Course Number	3901332
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCThu3
Instructor	Kenichi NAKAYAMA
Overview	Students will be able to speak and write compositions about what they think of the somewhat highly specialized things they read for class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • correctly understand the content of readings such as news articles, essays, narratives, etc. • appropriately express both orally and in writing what they understood and thought about the reading. • learn and use vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns for writing purposes
Class Schedule	Week 1 to 15: Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. The class of week 1, 8 and 15 include the following activities in addition to usual activities. week 1:orientation and level check week 8:midterm test week 15: final test 1. Orientation and level check - Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 1 2. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 2 3. Composition writing practice 1 4. Composition writing practice 2 5. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 3 6. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 4 7. Composition writing practice 3 8. Review 1 - Midterm test 9. Composition writing practice 4

Class Schedule	10. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 5 11. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 6 12. Composition writing practice 5 13. Composition writing practice 6 14. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 7 15. Review 2 Final test
Grading Philosophy	Compositions 30%, Midterm test 30%, Final test 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students are advised to gather background information on the readings on their own in order to deepen their understanding of the text.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and Contact Information	Contact by email beforehand. nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Compositions are assigned as homework and must be submitted accordingly.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Reading and Writing B
Course Number	3901342
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCThu3
Instructor	Kenichi NAKAYAMA
Overview	Students will be able to speak and write compositions about what they think of the somewhat highly specialized things they read for class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • correctly understand the content of readings such as news articles, essays, narratives, etc. • appropriately express both orally and in writing what they understood and thought about the reading. • learn and use vocabulary, expressions, grammar, and sentence patterns for writing purposes
Class Schedule	Week 1 to 15: Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. The class of week 1, 8 and 15 include the following activities in addition to usual activities. week 1:orientation and level check week 8:midterm test week 15: final test 1. Orientation and level check Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 1 2. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 2 3. Composition writing practice 1 4. Composition writing practice 2 5. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 3 6. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 4 7. Composition writing practice 3 8. Review 1

Class Schedule	Midterm test 9. Composition writing practice 4 10. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 5 11. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 6 12. Composition writing practice 5 13. Composition writing practice 6 14. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 7 15. Review 2 Final test
Grading Philosophy	Compositions 30%, Midterm test 30%, Final test 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students are advised to gather background information on the readings on their own in order to deepen their understanding of the text.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and Contact Information	Contact by email beforehand. nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Compositions are assigned as homework and must be submitted accordingly.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Seminar A
Course Number	3901352
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCWed3
Instructor	Noe YAMADA
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 4. Broad perspective and international character, and 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop to develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes, and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	1. Orientation, Discussion 2. Self-introduction 1 3. Self-introduction 2 4. 1 minute speech 5. 1 minute speech < My favorite youtube or games >1 6. < My favorite youtube or games >2 Presentation 7. 1 minute speech Discussion 8. 1 minute speech < About IBARAKI Prefecture >1 9. 1 minute speech < About IBARAKI Prefecture >2 10. < About IBARAKI Prefecture >3 Presentation 11. 1 minute speech Discussion 12. 1 minute speech < My funny experience >1 13. 1 minute speech < My funny experience >2 14. < My funny experience >3 Presentation 15. 1 minute speech Discussion
Grading Philosophy	Class participation and involvement: 40%, Presentations: 60% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(20%)、Class exercises(80%) Students must prepare and gather necessary information for class activities and presentations.

Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be placed in manaba.
Office Hours and Contact Information	Students will be able to contact teachers using the notice board in manaba or by e-mail. Mail:yamada.noe.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Be active and independent in making preparations and when tackling assignments. Make the most of the online lessons.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	presentation, discussion, IBARAKI Prefecture

Course Name	Comprehensive Japanese 6 Seminar B
Course Number	3901362
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCWed3
Instructor	Noe YAMADA
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 4. Broad perspective and international character, and 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will develop to develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes, and strengthen their overall Japanese abilities.
Class Schedule	Project work:Students will plan, create, implement, and present projects in groups. 1. Orientation, < Project work:preparation1 > Discussion1 2. < Project work:preparation1 > Reflection on discussion1, Self-introduction 3. < Project work:preparation2 > Visitor session 4. < Project work:preparation2 > Discussion2, Reflection on discussion2 5. < Project work > lecture1 6. < Project work > lecture2, Group work 7. < Project work > lecture3, Group work 8. < Project work > Group work 9. < Project work > Midterm presentation, Feedback 10. < Project work > Reflection on midterm presentation 11. < Project work > Group work 12. < Project work > Visitor session 13. < Project work > Group work 14. < Project work > Rehearsal for final presentation 15. < Project work > Final presentation, Feedback (guests participation)
Grading Philosophy	Class participation and involvement: 40%, Presentations: 60% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Lecture(10%)、 Class exersices(90%) Students must prepare and gather necessary information for class activities and presentations in groups.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts

Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Wednesday 10:10~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. Mail:yamada.noe.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Tasks will mainly be done in groups, so students must approach the class in an active and cooperative manner, and take responsibility for their share of the work.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Project work, Planning, presentation, Regional contribution, Tsukuba city, International tourism

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Grammar A
Course Number	3901372
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue4
Instructor	Yiyin CHEN
Overview	Students will learn and be able to use advanced level grammar.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of intermediate level grammar items.
Class Schedule	1. Orientation/ Focus particle 2. Focus particle 3. Intransitive verb and Transitive verb 4. Causative verb 5. Passive verb 6. Expletive noun 7. Expressions for quotation 8. Review/Midterm test 9. Feedback of the midterm test/Honorifics(1) 10. Honorifics(2) 11. Expressions for condition(1) 12. Expressions for condition(2) 13. noda/karada/wakeda(1) 14. noda/karada/wakeda(2) 15. Review/Final test Quizzes for each chapters
Grading Philosophy	Midterm test 20%、Final test 20%, Quiz 20%,task 20%,manaba drill 20%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review of textbook and practice problem handouts
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 安藤節子 , 小川譽子美, 『日本語文法演習 自動詞・他動詞、使役、受身 —ボイス—』スリーエーネットワーク 2. 小川譽子美 , 三枝令子, 『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現—複文— 改訂版』スリーエーネットワーク 3. 中西久実子 , 庵功雄, 『日本語文法演習 助詞 —「は」と「が」、複合格助詞、とりたて助詞など—』スリーエーネットワーク 4. 庵功雄 , 三枝令子, 『日本語文法演習 まとまりを作る表現 —指示詞、接続詞、のだ・わけだ・からだ—』スリーエーネットワーク 5. 小川譽子美 , 前田直子, 『日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現 —待遇表現—』スリーエーネットワーク
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Monday 14:00~15:00, Tuesday11:00~13:30, Thursday12:00~15:00

Office Hours and Contact Information	Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active learners. Students must have been placed in this level according to the placement test.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Grammar B
Course Number	3901382
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCTue4
Instructor	Yiyin CHEN
Overview	Students will learn and be able to use advanced level grammar.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to write compositions and read with a mastery of intermediate level grammar items.
Class Schedule	1. Orientation/ Focus particle 2. Focus particle 3. Intransitive verb and Transitive verb 4. Causative verb 5. Passive verb 6. Expletive noun 7. Expressions for quotation 8. Review/Midterm test 9. Feedback of the midterm test/Honorifics(1) 10. Honorifics(2) 11. Expressions for condition(1) 12. Expressions for condition(2) 13. noda/karada/wakeda(1) 14. noda/karada/wakeda(2) 15. Review/Final test Quizzes for each chapters
Grading Philosophy	Midterm test 30%, Final test 30%, Quiz 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review of textbook and practice problem handouts
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 安藤節子 , 小川譽子美, 『日本語文法演習 自動詞・他動詞、使役、受身 —ボイスー』スリーエーネットワーク 2. 小川譽子美 , 三枝令子, 『日本語文法演習 ことがらの関係を表す表現—複文— 改訂版』スリーエーネットワーク 3. 中西久実子 , 庵功雄, 『日本語文法演習 助詞 —「は」と「が」、複合格助詞、とりたて助詞など—』スリーエーネットワーク 4. 小川譽子美 , 前田直子, 『日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現 —待遇表現—』スリーエーネットワーク 5. 庵功雄 , 三枝令子, 『日本語文法演習 まとまりを作る表現 —指示詞、接続詞、のだ・わけだ・からだ—』スリーエーネットワーク

Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday 14:00~15:00, Tuesday11:00~13:30, Thursday12:00~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active learners. Students must have been placed in this level according to the placement test.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Speaking and Listening A
Course Number	3901392
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri4
Instructor	Ai SUKEGAWA
Overview	Students will understand content concerning social and cultural themes. They will be able to summarize content, and express their opinion about it to others in an easy-to-understand manner.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 3. Data and information literacy, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will improve their listening skills through engaging with various topics on Japanese society and culture, and understand their social and cultural contexts. Students will improve their speaking skills in order to speak in an easy-to-understand and appealing manner.
Class Schedule	1. Orientation, self-introduction, listening level check 2. Speaking&listening1 3. Speaking&listening2 4. Speaking&listening3 5. Speaking&listening4 6. Speaking&listening5 7. Speech Feedback 8. Speaking&listening6 9. Speaking&listening7 10. Speaking&listening8 11. Speaking&listening9 12. Speaking&listening10 13. Review 14. Presentation Review 15. Feedback The class will be flexible according to the students' interests and needs, and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Grading Philosophy	Active participation(including homework assignments) 40% Speech&discussion 30% Final presentation 30% *Attendance of 70% or more is required.
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students will be expected to review using MANABA.
Textbooks,	1. 東京外国語大学留学生日本語教育センター 編著,留学生のための アカデミック・

References, and Supplementary Materials	ジャパニーズ 聴解 上級
Office Hours and Contact Information	By appointment only - sukegawa.ai.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Active participation is required for collaborative learning.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Speaking and Listening B
Course Number	3901402
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri4
Instructor	Ai SUKEGAWA
Overview	Students will understand content concerning social and cultural themes. They will be able to summarize content, and express their opinion about it to others in an easy-to-understand manner.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 3. Data and information literacy, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will improve their listening skills through engaging with various topics on Japanese society and culture, and understand their social and cultural contexts. Students will improve their speaking skills in order to speak in an easy-to-understand and appealing manner.
Class Schedule	1. Orientation, self-introduction, listening level check 2. Speaking&listening1: debate 3. Speaking&listening2: speech 4. Speaking&listening3: News1(smart phone) 5. Speaking&listening4: News2(AI) 6. Speaking&listening5: News3(work style reforms) 7. Speech Feedback 8. Speaking&listening6: News4(environmental problem) 9. Speaking&listening7: News5 10. Speaking&listening8: News6 11. Speaking&listening9: News7 12. Speaking&listening10: News8 13. Review for final exam 14. Presentation Review for final exam 15. Final exam Feedback The class will be flexible according to the students' interests and needs, and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Grading Philosophy	Active participation(including homework assignments) 30% Presentations 40% Final test 30% *Attendance of 70% or more is required.
Course Hours Breakdown and Out-of-	Students will be expected to review using MANABA.

Class Learning	
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given.
Office Hours and Contact Information	By appointment only - sukegawa.ai.gb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Active participation is required for collaborative learning.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Reading and Writing A
Course Number	3901412
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCThu4
Instructor	Kenichi NAKAYAMA
Overview	Students will be able to speak and write compositions about what they think of the highly specialized things they read for class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • read news articles, etc. and write appropriate summaries of them based on content and structure. • read materials such as narratives, essays, etc. and write an opinion essay or short paper about them. • write a clear, well-structured composition mindful of their target reader.
Class Schedule	Week 1: Orientation/Level check Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. Weeks 2 to 15: Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. 1. Orientation/Level check - Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 1 2. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 2 3. Composition writing practice 1 4. Composition writing practice 2 5. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 3 6. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 4 7. Composition writing practice 3 8. Review 1 Midterm report 9. Composition writing practice 4 10. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 5 11. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 6

Class Schedule	12. Composition writing practice 5 13. Composition writing practice 6 14. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 7 15. Review 2 Final report
Grading Philosophy	Compositions 30%, Midterm review report 30%, Final report 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Prepare for and review lessons, submit homework, gather background information for reading materials
Textbooks, References, and Supplementary Materials	The textbook will be announced when the course starts. 1. 牧野 成一, 日本語を翻訳すること - 失われるもの、残るもの (中公新書) 2. 小林 隆、澤村 美幸, ものの言いかた西東 (岩波新書)
Office Hours and Contact Information	Contact by email beforehand. nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Compositions are assigned as homework and must be submitted accordingly. Students are expected to actively participate in pair/group activities while lesson. The class content may change to the students' needs.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Reading and Writing B
Course Number	3901422
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCThu4
Instructor	Kenichi NAKAYAMA
Overview	Students will be able to speak and write compositions about what they think of the highly specialized things they read for class.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • read news articles etc. and write appropriate summaries of them based on certain understanding of contents and structure. • read materials such as narratives, essays etc. and write an opinion essay or short paper about them. • write a clear, well-structured composition mindful of their target reader.
Class Schedule	Week 1: Orientation/Level check Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. Weeks 2 to 15: Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes; composition writing practice. 1. Week 1: Orientation/Level check - Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 1 2. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 2 3. Composition writing practice 1 4. Composition writing practice 2 5. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 3 6. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 4 7. Composition writing practice 3 8. Review 1 - Midterm report 9. Composition writing practice 4 10. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 5

Class Schedule	11. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 6 12. Composition writing practice 5 13. Composition writing practice 6 14. Reading comprehension and content questions; exercises on vocabulary, expressions, and sentence patterns for writing purposes 7 15. Review 2 Final report
Grading Philosophy	Compositions 30%, Midterm review report 30%, Final report 40%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Prepare for and review lessons, submit homework, gather background information for reading materials
Textbooks, References, and Supplementary Materials	The textbook will be announced when the course starts.
Office Hours and Contact Information	Contact by email beforehand. nakayama.kenichi.gt_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Compositions are assigned as homework and must be submitted accordingly. Students are expected to actively participate in pair/group activities while lesson. The class content may change to the students' needs.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Seminar A
Course Number	3901432
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCWed4
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their Japanese oral abilities.
Class Schedule	Students will complete projects which propose plans of use to Japanese society. They will also make effective presentations outlining their plans. 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials, exchange of opinions 3. Reading materials, exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Preparation for performance 9. Preparation for performance 10. Performance,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (Presentation ,Q&A) 15. Group work (Prepresentation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Oral presentation 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Collection of data and materials necessary for putting together the plan proposals, preparations for presentations, etc.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and Contact Information	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail beforehand.

Office Hours and Contact Information	E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1) Since the assignments will generally be done in groups, students are expected to participate fully and maintain cooperative attitude. 2) Use Japanese inside and outside of the classroom as much as you can. 3) To prepare presentation, oral practice must be done well.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	Collaboration, intercultural understanding, Current affairs

Course Name	Comprehensive Japanese 7 Seminar B
Course Number	3901442
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCWed4
Instructor	Jiro NAKANO
Overview	Students will develop the skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their overall Japanese abilities.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Communication ability,4. Broad perspective and international character ,and 6.Cooperative,independent,and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to develop skills and Japanese proficiency necessary for attending college classes and strengthen their Japanese oral abilities.
Class Schedule	Students will complete projects which propose plans of use to Japanese society. They will also make effective presentations outlining their plans. 1. Orientation, Oral level check test,Ice breaking 2. Reading materials, exchange of opinions 3. Reading materials, exchange of opinions 4. Preparation for presentation, pronunciation practice 5. Presentation,Q&A,Feedback 6. Presentation,Q&A,Feedback 7. Introduction of traditional culture 8. Preparation for performance 9. Preparation for performance 10. Performance,feedback 11. Performance,feedback 12. Group work (Preparation for presentation) 13. Group work (Preparation for presentation) 14. Group work (Presentation ,Q&A) 15. Group work (Prepresentation ,Q&A,feedback),Review of the course
Grading Philosophy	Oral presentation 50% Assignment and works 20% Class participation 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Collection of data and materials necessary for putting together the plan proposals, preparations for presentations, etc.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Handouts
Office Hours and	9P107(Japanese Language Teachers Office) on Wednesday 3rd period

Contact Information	Students who wish to visit at a different time should contact by e-mail beforehand. E-mail:nakano.jiro.gw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	1)Since the assignments will generally be done in groups, students are expected to participate fully and maintain cooperative attitude. 2) Use Japanese inside and outside of the classroom as much as you can. 3) To prepare presentation, oral practice must be done well.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The Tsukuba online learning tool, manaba, will be used in class on occasion.
Course Keywords	Collaboration, intercultural understanding, Current affairs

Course Name	Varieties of Japanese I A
Course Number	3901452
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCTue5
Instructor	Mami ISHIDA
Overview	Students will enrich their knowledge of Japanese by learning about variations of the Japanese language including dialects and expressions and vocabulary according to gender, social positions, and character
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 3. Data and information literacy, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • learn about variations of the Japanese language including dialects and expressions and vocabulary according to gender, social positions, and character and broaden perspective for Japanese. • deepen their knowledge of the language and enjoy using Japanese. • collect and summarize necessary data and information through various means.
Class Schedule	• A detailed schedule will be handed out on the first day of classes. • Students will complete and submit tasks and assignments. • Students will create a compilation of useful words and phrases of Japanese dialects for travelers. They will also make a presentation about it. • TV dramas and animation will be used as learning material. 1. Orientation, Introduction, Dialect 1 2. Dialect 2 3. Dialect 3 4. Dialect 4 5. Dialect 5, Quiz1 6. Dialect 6, Discussion 1 7. Dialect 7, Discussion 2 8. Dialect 8 9. Expressions and vocabulary according to gender and generation 1, Quiz 2 10. Expressions and vocabulary according to gender and generation 2, Discussion 3 11. Expressions and vocabulary according to gender and generation 3 12. Expressions and vocabulary according to gender and generation 4, Discussion 4 13. Expressions and vocabulary according to character Submission of Project Products(a compilation of useful words and phrases of Japanese dialects) 14. Oral presentation about Japanese dialects , Discussion, Feedback 15. Test and Report, Review, Feedback
Grading Philosophy	Class performance (including oral presentation) 30%, Task and Assignments

Grading Philosophy	(including final report) 35%, Quizzes 25%, Active participation 10% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(40%)、 Class exercises(60%) Make sure to review. Homework and Task will be given out.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. Handouts
Office Hours and Contact Information	Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	• Students have to take classes on the Internet. • Attendance to the first meeting is a must for those who intend to enrol in the course. • It is hoped that students show flexibility and actively tackle assignments as they are expected to work independently in research and carrying out tasks. • They are expected to be independent, active, and cooperative in group work. • They will also be expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom. • The class content may change according to the number of enrolled students, their level and needs. • Students should keep a folder for filing handouts which will be distributed every meeting.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Varieties of Japanese I B
Course Number	3901462
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCTue5
Instructor	Mami ISHIDA
Overview	Students will enrich their knowledge of Japanese by learning about variations of the Japanese language including dialects and expressions and vocabulary according to gender, social positions, and character.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 3. Data and information literacy, and 4. Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to: • learn about variations of the Japanese language including dialects and expressions and vocabulary according to gender, social positions, and character and broaden perspective for Japanese. • deepen their knowledge of the language and enjoy using Japanese. • collect and summarize necessary data and information through various means.
Class Schedule	• A detailed schedule will be handed out on the first day of classes. • Students will complete and submit tasks and assignments. • Students will create a compilation of useful words and phrases of Japanese dialects for travelers. They will also make a presentation about it in groups. • TV dramas and animation will be used as learning material. 1. Orientation, Introduction, Dialect 1 2. Dialect 2 3. Dialect 3 4. Dialect 4 5. Dialect 5, Quiz 1 6. Dialect 6, Group Discussion 1 7. Dialect 7, Group Discussion 2 8. Dialect 8 9. Expressions and vocabulary according to gender and generation 1, Quiz 2 10. Expressions and vocabulary according to gender and generation 2, Group Discussion 3 11. Expressions and vocabulary according to gender and generation 3 12. Expressions and vocabulary according to gender and generation 4, Group Discussion 4 13. Expressions and vocabulary according to character 14. Oral presentation about Japanese dialects (in groups), Discussion, Feedback 15. Test and Report, Review, Feedback
Grading Philosophy	Class performance (including oral presentation) 30%, Quizzes 30%, Assignments

Grading Philosophy	(Homework) 30%, Active participation 10% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(40%)、 Class exercises(60%) Make sure to review. Homework and Task will be given out.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	Homework (Preview and review) 1. Handouts
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section Tuesday 12:00~13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	• Attendance to the first meeting is a must for those who intend to enrol in the course. • It is hoped that students show flexibility and actively tackle assignments as they are expected to work independently in research and carrying out tasks. • They are expected to be independent, active, and cooperative in group work. • They will also be expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom. • The class content may change according to the number of enrolled students, their level and needs. • Students should keep a folder for filing handouts which will be distributed every meeting.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Varieties of Japanese II A
Course Number	3901472
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCMon5
Instructor	Masaki ONO
Overview	Students will deepen their understanding of the Japanese language as they enjoy learning about different genres and uses of the language.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will learn about ancient Japanese vocabulary, grammar, phonetics, and dialects, and increase their knowledge of modern Japanese. They will also deepen their understanding of their own language.
Class Schedule	Week 1: Orientation Weeks 2 to 15: Classes will be conducted according to the schedule. * There will be assignments and tests. * A detailed schedule will be handed out on the first day of classes.
Grading Philosophy	"Final report 80%, Active class participation 20% (Attendance rate of 70% or higher is required) "
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review lessons.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be given out.
Office Hours and Contact Information	火:15:15-16:30 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active in tackling assignments. They are also expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Class content may be adjusted according to the level, needs, and the number of students enrolled. Students should keep a folder for filing handouts they receive in class.
Course Keywords	

Course Name	Varieties of Japanese II B
Course Number	3901482
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon 5
Instructor	Masaki ONO
Overview	Students will deepen their understanding of the Japanese language as they enjoy learning about different genres and uses of the language.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will deepen their understanding of the Japanese language as they enjoy learning about different genres and uses of the language.
Class Schedule	Week 1: Orientation Weeks 2 to 15: Classes will be conducted according to the schedule to be given in class. * There will be assignments and tests. * A detailed schedule will be handed out on the first day of classes.
Grading Philosophy	Final report 80%, Active class participation 20% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Preview and review lessons.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	Handouts will be distributed. 1. Handouts will be given out.
Office Hours and Contact Information	火:15:15-16:30 B403 ono.masaki.ga at u.tsukuba.ac.jp http://web.me.com/onowankenobi/uni/Welcome.html
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students are expected to be active in handling tasks. They are also expected to use Japanese as much as they can outside of the classroom.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Class content may be adjusted according to the level, needs, and the number of students enrolled. Students should keep a folder for filing handouts which will be distributed every meeting.
Course Keywords	

Course Name	Japanese Project II A
Course Number	3901552
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCThu5
Instructor	Shinobu YANAGITA
Overview	Through the use of drama, students will learn about timing one's speech and natural Japanese expressions, and be able to apply these to situations in daily living and for particular times and places.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 3.Data and information literacy, and 4.Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Through drama, students will learn about timing one's speech and natural expressions in Japanese, and be able to apply these to situations in daily living and for particular times and places.
Class Schedule	Week 1: Level check/Orientation Weeks 2 to 6: Basic and practical drills Weeks 7 to 14: Script making and practical drills Week 15: Final presentation Week 16: Feedback 1. course orientation what is the theater? 2. basic and practical drills (use practice script) theater workshop1 3. basic and practical drills theater workshop2 4. basic and practical drills theater workshop3 5. basic and practical drills theater workshop4 6. presentation using practice script & feed back 7. production meeting1 for final theater presentation theater workshop5 8. production meeting2 for final theater presentation theater workshop6 9. production meeting3 for final theater presentation theater workshop7 10. production meeting4 for final theater presentation theater workshop8 11. production meeting5 for final theater presentation

Class Schedule	theater workshop9 12. production meeting6 for final theater presentation theater workshop10 13. production meeting7 for final theater presentation theater workshop11 14. Rehearsal for the final theater presentation theater workshop12 15. Final theater presentation 16. Feed back
Grading Philosophy	Class activities 20%, Report (Script) 20%, Final presentation 60%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	(1) Read the text or scripts for vocal exercises and skills practice: Individual (2) Creating a skills report or script: Group (3) Study the script and understand the role: Individual (4) Practice as a group: Group
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Since the course will mainly involve groupwork, attendance in all classes is desired.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	theater, script writing, pronunciation

Course Name	Japanese Project II B
Course Number	3901562
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCThu5
Instructor	Shinobu YANAGITA
Overview	Through the use of drama, students will learn about timing one's speech and natural Japanese expressions, and be able to apply these to situations in daily living and for particular times and places.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 3.Data and information literacy, and 4.Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Through drama, students will learn about timing one's speech and natural expressions in Japanese, and be able to apply these to situations in daily living and for particular times and places.
Class Schedule	Week 1: Level check/Orientation Weeks 2 to 6: Basic and practical drills Weeks 7 to 14: Script making and practical drills Week 15: Final presentation Week 16: Feedback 1. course orientation what is the theater? 2. basic and practical drills (use practice script) theater workshop1 3. basic and practical drills theater workshop2 4. basic and practical drills theater workshop3 5. basic and practical drills theater workshop4 6. presentation using practice script & feed back 7. production meeting1 for final theater presentation theater workshop5 8. production meeting2 for final theater presentation theater workshop6 9. production meeting3 for final theater presentation theater workshop7 10. production meeting4 for final theater presentation

Class Schedule	theater workshop8 11. production meeting5 for final theater presentation theater workshop9 12. production meeting6 for final theater presentation theater workshop10 13. production meeting7 for final theater presentation theater workshop11 14. Rehearsal for the final theater presentation theater workshop12 15. Final theater presentation 16. Feed back
Grading Philosophy	Class activities 20%, Report (Script) 20%, Final presentation 60%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	(1) Read the text or scripts for vocal exercises and skills practice: Individual (2) Creating a skills report or script: Group (3) Study the script and understand the role: Individual (4) Practice as a group: Group
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Since the course will mainly involve groupwork, attendance in all classes is desired.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	theater, script writing, pronunciation

Course Name	Japanese Project Work A
Course Number	3901592
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri5
Instructor	Mio SEKIGUCHI
Overview	Students will complete project work based themes they set themselves. They will aim to expand their vocabulary and stock of expressions through coming into contact with native Japanese, and employ all the Japanese they have studied up to this point.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	In this course, we will create a short message video. We also discuss various topics relating to minds of Japanese and Japanese culture.
Course Objectives (Learning Outcomes)	In order to know more about Japan, students will compare and analyze the transformation of culture (acculturation) and language in Japan and in their own country, and think about processes of change and the possible reasons for these. Students will learn to explain their thoughts and ideas in Japanese clearly and plainly.
Class Schedule	1. Orientation and self-introduction 2. Video Appreciation 1/ COVID-19(PPT1) 3. Video Appreciation 2/COVID-19(PPT2) 4. Introduce Message Video 1/ COVID-19(PPT3) 5. Introduce Message Video 2/ COVID-19(Presentation) 6. Who do you want to send your message? /Culture Dimension 1 7. Decide your message group/ Culture Dimension 2 8. Online Group Work 1/ Culture Dimension 3 9. Online Group Work 2/ Difference View Point West&East 1 10. Online Group Work 2/ Difference View Point West&East 2 11. Online Group Presentation/ Difference View Point West&East 3 12. Subtitle and Language Check/Ohitorisama; Japanese Solo Culture 1 13. Edit 1/ Ohitorisama; Japanese Solo Culture 2 14. Edit 2/ Ohitorisama; Japanese Solo Culture 3 <Submit group video> 15. Message Video Presentation
Grading Philosophy	Attendance and participation (2% each x 9 times & 4% X3 times) 30% in-class attitude (disrespect attitude makes reduce one grade) Report (4 times Reports, questioner) Evaluation: Full of the paper: 5%~no submission 0% each 25% Final Presentation at Central library 10% Video Quality 25% Group work/Positive attitude 10%
Course Hours Breakdown and Out-of-	Students will be examining characteristics of Japanese culture and language based on a theme they choose, so they will need to do research outside of class

Class Learning	hours through reading or searching on the Internet and be able compare this to the culture and language of their own country.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	To be announced in class. (PPT/hand-out on Manaba)
Office Hours and Contact Information	make a contact through email: sekiguchi.mio.fw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students must understand the similarities and differences in the cultures of both their own country and Japan and by listening to their classmates and exchanging opinions, it is hoped that it will become a venue for them to think about their life in Japan and to sympathize with each other. Students must be active in exchanging ideas and as they become one as a class, it is also hoped that they can achieve all the projects and present the results of their study.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Absence up to 4 times will result in a grade of D. For any absence during class discussions, materials preparation, and oral presentations, points will be deducted.
Course Keywords	Short message video creativity, group work, culture exchange, discussion

Course Name	Japanese Project Work B
Course Number	3901602
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri5
Instructor	Mio SEKIGUCHI
Overview	Students will complete project work based themes they set themselves. They will aim to expand their vocabulary and stock of expressions through coming into contact with native Japanese, and employ all the Japanese they have studied up to this point.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Through the video making process, the students will be able to acquire Japanese language and expressions.
Course Objectives (Learning Outcomes)	In order to know more about Japan, students will compare and analyze the transformation of culture (acculturation) and language in Japan and in their own country, and think about processes of change and the possible reasons for these. Students will learn to explain their thoughts and ideas in Japanese clearly and plainly.
Class Schedule	1. Orientation, self-introduction 2. Video Appreciation 1/ Former video 3. Video Appreciation 2/ Former video 4. Video Appreciation 3/ online video 5. Making video and presentation <Introduce yourself and your country> 6. Japanese guest lecture 7. Making group and theme 1 8. Japanese socio culture and discussion 1 9. Video presentation 1 10. Making group and theme 2 11. Japanese socio culture and discussion 2 12. Video Presentation 2 13. Making group and Theme 3 14. Japanese socio culture and discussion 3 15. Video presentation 3
Grading Philosophy	Participation 30%, report and quizzes 30%, video 30%, leadership/self-introduction video etc. 10%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Students will be examining characteristics of Japanese culture and language based on a theme they choose, so they will need to do research outside of class hours through reading or searching on the Internet and be able compare this to the culture and language of their own country.
Textbooks, References, and	Information such as report, video submission, and tests through Manaba (Black boards, etc.).

Supplementary Materials	
Office Hours and Contact Information	in-class(before/after ZOOM) or E-mail : sekiguchi.mio.fw@u.tsukuba.ac.jp
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students must understand the similarities and differences in the cultures of both their own country and Japan and by listening to their classmates and exchanging opinions, it is hoped that it will become a venue for them to think about their life in Japan and to sympathize with each other. Students must be active in exchanging ideas and as they become one as a class, it is also hoped that they can achieve all the projects and present the results of their study. This class will be group work.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	Absence up to 5 times will result in a grade of D. For any absence during class discussions, materials preparation, and oral presentations, points will be deducted.
Course Keywords	Making video, group work, Japanese culture and Socio Culture Discussion

Course Name	Japanese socio-cultural studies (taught in English) A
Course Number	3901612
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCMon5
Instructor	Vanbaelen RUTH
Overview	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Lectures are conducted in English.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Competence: Communication ability, Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand different aspects of Japanese society and culture while strengthening their knowledge of Japanese. The focus will be on aspects of the Japanese language, such as dialects and gender.
Class Schedule	1. General introduction to the course Confirming students' language backgrounds 2. Introduction:Let 's think about language 3. Speech style: Discussion about reading text 1 4. Speech style: Discussion about reading text 2 5. Dialect in the Japanese Language: introduction 6. Dialect: Discussion about reading text 3 7. Dialect: Discussion about reading text 4 8. Gender in the Japanese Language: introduction 9. Gender: Discussion about reading text 5 10. Gender: Discussion about reading text 6 11. Language Contact and Influence: introduction 12. Language Contact and Influence: Discussion about reading text 7 13. Pair presenstations about loanwords, part 1 14. Pair presenstations about loanwords, part 2 15. Essay writing and overall feedback
Grading Philosophy	Class Participation 30%, Assignments and presentation 40%, Essay 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Reading texts will be assigned regularly.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	The necessary materials will be provided.
Office Hours and Contact Information	The instructor's contact information will be provided during the first class.
Other(Behavioral expectations and points to note for	

students during coursework)	
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The class content may change according to the students' needs. Students who have passed "3901622 Japanese socio-cultural studies (taught in English) B" cannot enroll in this class.
Course Keywords	Speech style, Dialect, gender, Language contact and influence

Course Name	Japanese socio-cultural studies (taught in English) B
Course Number	3901622
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon 5
Instructor	Vanbaelen RUTH
Overview	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Lectures are conducted in English. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Competence: Communication ability, Broad perspective and international character
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand different aspects of Japanese society and culture while strengthening their knowledge of Japanese. The focus will be on aspects of the Japanese language, such as dialects and gender.
Class Schedule	1. General introduction to the course Confirming students' language backgrounds 2. Introduction: Let's think about language 3. Speech style: Discussion about reading text 1 4. Speech style: Discussion about reading text 2 5. Dialect in the Japanese Language: introduction 6. Dialect: Discussion about reading text 3 7. Dialect: Discussion about reading text 4 8. Gender in the Japanese Language: introduction 9. Gender: Discussion about reading text 5 10. Gender: Discussion about reading text 6 11. Language Contact and Influence: introduction 12. Language Contact and Influence: Discussion about reading text 7 13. Pair presentations about loanwords, part 1 14. Pair presentations about loanwords, part 2 15. Essay writing and overall feedback
Grading Philosophy	Class Participation 30% Assignments and presentation 40% Essay 30%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Reading texts will be assigned regularly.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	The necessary materials will be provided.
Office Hours and	The instructor's contact information will be provided during the first class.

Contact Information	
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	The class content may change according to the students' needs. Students who have passed "3901612 Japanese socio-cultural studies (taught in English) A" cannot enroll in this class.
Course Keywords	Speech style, Dialect, gender, Language contact and influence

Course Name	Japanese issues(Culture)(taught in English) A
Course Number	3901662
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABCFri5
Instructor	Chinami YAMAMOTO
Overview	Deepen your understanding of Japanese culture.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Lectures are conducted in English.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability 25% Ability for critical and creative thinking 25% Broad perspective and international character 25% Cooperative, independent, and autonomous attitudes 25%
Course Objectives (Learning Outcomes)	1) Gain knowledge of the Japanese perspective of society and its value 2) Understand the relationship between the Japanese value and it's social phenomena (e.g. family, education, generation gaps, technology, communication, etc.) 3) Compare the Japanese social phenomena with those of students' home countries and understand the differences.
Class Schedule	1. Introduction of Japanese Culture Aimai (ambiguity) 2. Bushidō (the way of warrior) Dō spirit 3. Gambri (Patience and determination) Giri (Social obligation) 4. Tea Ceremony 5. Uchi and soto Honne to Tatemaie (Private vs. Public Stance) 6. Haragei (Implicit way of communication) Nemawashi (Groundwork) 7. Bigaku (Sense of beauty) Kisetsu (Sense of the season) 8. Comprehensive quiz and overall feedback 9. Wabi-sabi (Simplicity and elegance) Shūdan Ishiki (Group Consciousness) 10. Itokodori (Adapting elements of foreign culture) Demo presentation of cultural events in Japan 11. Chinmoku (Silence) Kenkyo (modesty) 12. Amae (Dependence) Otogibanashi (folktales) 13. Students' Japanese culture events presentations 14. Students' Japanese culture events presentations 15. Comprehensive quiz and overall feedback

Grading Philosophy	Quiz and class discussion 15% On-line quiz 20% Presentation about Japanese Cultural Events 12% Comprehensive Midterm Examination 25% Comprehensive Final Examination 28%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Reading chapters in the textbook, do assignments, take on-line quizzes, prepare mini-presentation, etc.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	The Japanese Mind, Roger J. Davis & Osamu Ikeno, eds., Tuttle Publishing: Tokyo 1. Roger J. Davis & Osamu Ikeno, eds, The Japanese Mind
Office Hours and Contact Information	
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	The main learning method that will be used in this class will mainly be class discussion. Every student will be expected to read the reading materials before coming to class and be prepared to participate in the discussion. The detailed requirements are announced during the first class.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	Japanese culture, uchi and soto, honne and tatemae, amae, aimai

Course Name	Japanese issues(Culture)(taught in English) B
Course Number	3901672
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABCFri5
Instructor	Chinami YAMAMOTO
Overview	Deepen your understanding of Japanese culture.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Lectures are conducted in English. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability 25% Ability for critical and creative thinking 25% Broad perspective and international character 25% Cooperative, independent, and autonomous attitudes 25%
Course Objectives (Learning Outcomes)	1) Gain knowledge of the Japanese perspective of society and its value 2) Understand the relationship between the Japanese value and it's social phenomena (e.g. family, education, generation gaps, technology, communication, etc.) 3) Compare the Japanese social phenomena with those of students' home countries and understand the differences.
Class Schedule	1. Introduction of Japanese Culture Aimai (ambiguity) 2. Bushidō Dō spirit 3. Gambri (Patience and determination) Giri (Social obligation) 4. Uchi and soto Honne to Tatemae (Private vs. Public Stance) 5. Haragei (Implicit way of communication) Nemawashi (Groundwork) 6. Tea Ceremony 7. Bigaku (Sense of beauty) Kisetsu (Sense of the season) 8. Comprehensive quiz and overall feedback 9. Wabi-sabi (Simplicity and elegance) Shūdan Ishiki (Group Consciousness) 10. Iitokodori Chinmoku (Silence) 11. Kenkyo (modesty) Demo presentation about Cheery blossom viewing in Japan 12. Amae (Dependence) Otogibanashi (folktales) 13. Students' Japanese culture events presentations

Class Schedule	14. Students' Japanese culture events presentations 15. Comprehensive quiz and overall feedback
Grading Philosophy	Quiz and class discussion 15% On-line quiz 20% Presentation about Japanese Cultural Events 12% Comprehensive Midterm Examination 25% Comprehensive Final Examination 28%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Reading assignments, on-line quizzes, mini-presentation, etc.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	The Japanese Mind, Roger J. Davis & Osamu Ikeno, eds., Tuttle Publishing: Tokyo
Office Hours and Contact Information	
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	The main learning method that will be used in this class will mainly be class discussion. Every student will be expected to read the reading materials before coming to class and be prepared to participate in the discussion.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	Japanese culture, uchi and soto, honne and tatemae, amae, aimai